

消防年報

令和2年版

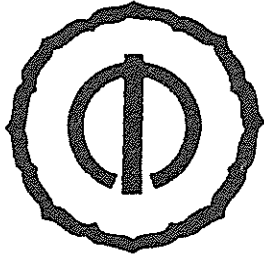


「加茂七谷温泉 美人の湯 館内」
平成10年に温泉湧出に成功し、加茂市が平成14年11月に営業開始した日帰り温泉。
昨年(令和2年)、指定管理者を公募し名乗りを上げた、合同会社「加茂人」が新たに運営する。

加茂地域消防本部

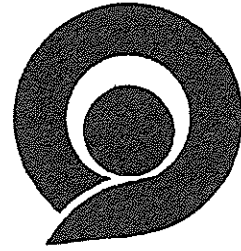
令和3年8月発行

—加茂市章—



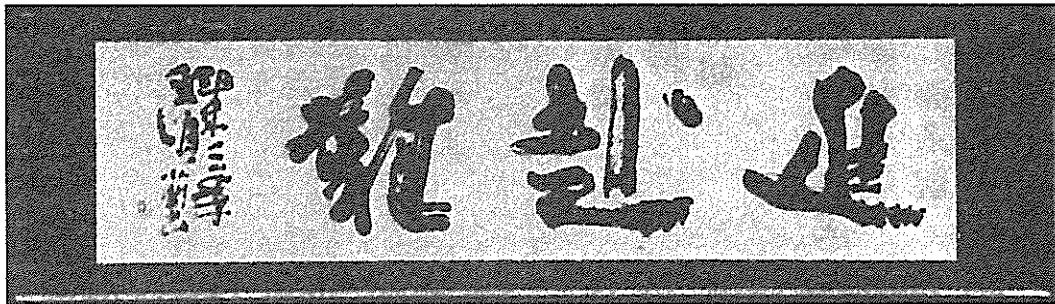
青海神社の八咫鏡の中に市名の頭文字を入れ、永遠の理想と、市勢の限りない発展を象徴したものである。

—田上町章—



図案は、かたかなの「タ」の字であり、外の輪は円満にして平和の町を表わし、中の丸は朝日を表わし、限りなく発展する町を意味する。

明るく平和で、すくすくと伸び行く田上町を象徴したものである。



— 額字は「進んで難に赴く」 — 会議室正面に掲額

難波連舞書（号七蘭 県美連会員）

目 次

加茂市章・田上町章	1	(3)加茂市・田上町の火災件数	21
目次	2	◎救急・救助	
位置・地勢	4	救急件数の推移	23
加茂地域消防本部・消防署全景	5	救急活動状況	24
加茂地域消防署田上出張所全景	6	事故種別傷病程度別搬送人員	24
加茂市消防のあゆみ（消防署）	7	時間別救急出動件数	24
加茂地域消防のあゆみ	8	過去5年間救急活動状況	25
加茂市・加茂地域消防表彰概要	9	曜日別救急出動件数	25
◎組織・人事及び予算		管内管外別搬送件数	25
加茂地域消防本部・消防署・出張所所在地	11	発生場所別搬送人員	25
		事故種別年齢区分別搬送人員	26
加茂地域消防本部・消防署組織図	11	月別救急出動件数	26
		不搬送別調べ	26
消防相互応援協定締結状況	12	救急隊員の行った応急処置件数	27
応援要請による管外出動実績	12	普通救命講習会実施状況	27
応援要請による消防団広域応援実績	12	救急入門コース実施状況	27
		一般救命講習会実施状況	27
消防本部・消防署事務分掌	13	救急資格別消防職員調べ	28
消防職員数	15	小型船舶操縦免許保有者数	28
消防職員勤続年数	15	救助活動状況	28
消防職員年齢別	15	◎予 防	
消防学校等入校状況	16	防火対象物数	30
◎火 災		消防用設備等設置対象物数	31
1 火災の概況	18	消防用設備等点検結果報告状況	32
(1)火災件数	18	消防用設備等設置届出状況	33
(2)死者数	18	火災予防条例に基づく届出状況	34
(3)火災による損害	18	予防広報活動実施状況	34
2 火災の発生状況	19	中高層建築物現況	35
(1)出火原因別	19	建築確認申請処理状況（月別・用途別）	36
(2)月別	19		
3 火災の詳細	19	建築同意工事別件数	37
(1)加茂市	19	建築同意用途地域別件数	37
(2)田上町	19	過去5年間建築同意事務処理状況	37
4 火災の推移	20		
(1)過去10年間の火災件数と損害額	20	数量別危険物施設数	38
		危険物施設等の事務処理状況	39
(2)過去10年間の火災件数と死者及び負傷者	20	危険物の規制に関する月別事務処理状況	39

位 置 ・ 地 勢

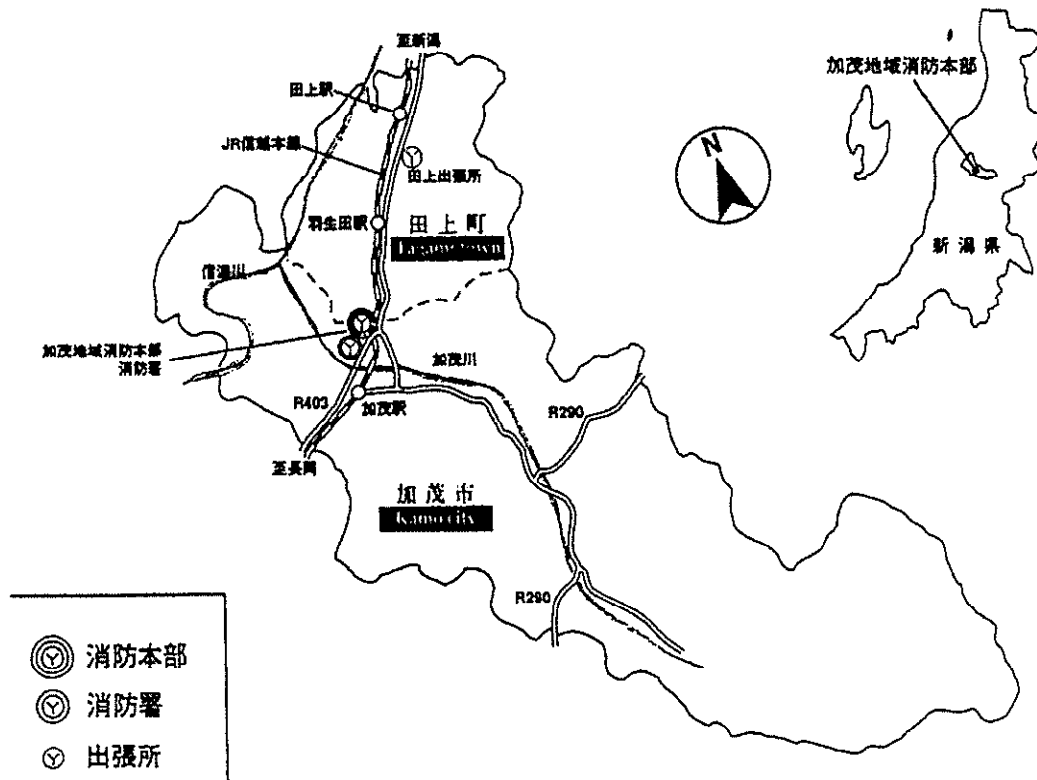
当地域は、新潟県のほぼ中央に位置し、県央圏域の中核として古くから自然と文化の歴史に恵まれた土地である。

高速交通体系からは上越新幹線の燕三条駅・北陸自動車道では、三条・燕ICからいずれも加茂市、田上町の市街地まで車で約20分、圏内には国道8号線、290号線、403号線があり交通条件に恵まれている。

地域環境は、県立自然公園粟ヶ岳から流れ出る加茂川の清流が市街地を縦貫して信濃川に注ぎ、三方山に囲まれる扇形の開けた一方は蒲原平野へと、山紫水明の自然に恵まれ、信濃川流域に沿って豊饒な耕地と護摩堂山麓に連なる静かな温泉、湯田上温泉は、歴史と並んで県央地域の観光のメッカとして繁栄している。

本部の位置 東経139度03分06秒 北緯37度39分56秒

区分 市町名	面積 km ²	人口 人	周囲 km	位 置		広 ぼ う km		標 高 m	
				東 経	北 緯	東 西	南 北	最 高	最 低
加 茂 市	133.72	25,924 (10,193世帯)	75.8	139° 02' 37"	37° 39' 46"	17.08	7.76	115	5
田 上 町	31.71	11,323 (4,220世帯)	37.7	139° 06' 14"	37° 41' 52"	6.5	6.7	280	1.5





加茂地域消防本部・消防署



加茂地域消防署田上出張所

加茂市消防のあゆみ（消防署）

年 号	記 事
昭和 37 年 7 月 10 月	消防本部設置（本部長助役兼務）本部長以下職員 7 名。 消防ポンプ自動車（トヨタジープ A 2）1 台購入、消防本部に配置することにより、消防ポンプ 9 台（内予備車 1 台）手引動力ポンプ 14 台、小型動力ポンプ 9 台となる。
昭和 38 年 10 月 11 月	消防署を消防本部と併設し独立する。（消防本部長助役兼務、本部職員 4 名、消防署長専任署長以下 10 名）専任消防職員 15 名、その他の職員 1 名で発足する。 消防ポンプ自動車（トヨタジープ A 2）1 台購入、消防署に配置することにより消防ポンプ自動車 10 台（内予備車 1 台）手引動力ポンプ 14 台、小型動力ポンプ 10 台（内予備車 1 台）となる。
昭和 39 年 5 月 10 月	消防ポンプ自動車（予備車）1 台廃車する。 日本損害保険協会より消防ポンプ自動車 1 台寄贈され、消防署に配置する。
昭和 42 年 5 月 6 月	予備車（フォード）を廃車する。 日本赤十字社新潟県支部よりボンネット 1 B 型救急車（セドリックバン）の配車を受け救急業務を開始する。
昭和 43 年 3 月 11 月	消防署新庁舎（鉄筋コンクリート 2 階建）完成する。 化学車（いすゞ T X G 10）を購入、署へ配置する。
昭和 44 年 6 月 11 月	広報車（三菱ジープ）を市役所より署へ保管替する。 広報車（三菱ジープ）ライオンズクラブより寄贈を受く。保管替の広報車を廃車する。
昭和 46 年 6 月	東芝電気器具 K. K 加茂工場より救急車（ニッサンエコーマイクロバス）の寄贈を受け救急車 2 台で救急業務を実施。
昭和 47 年 11 月	消防ポンプ自動車（ニッサンパトロール A 2 級）1 台を購入、署へ更新する。
昭和 48 年 6 月 7 月	昭和 42 年、日赤より配車を受けた救急車の著しい老朽化により新しい救急車（セドリックバン）の更新を日本赤十字社新潟県支部より受く。 消防ポンプ自動車（ニッサンパトロール A 2 級）1 台を購入、消防署の車両を更新し、消防署の機動力は消防ポンプ自動車 2 台、化学車 1 台、救急車 2 台となる。
昭和 49 年 11 月	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車 1 台寄贈され、消防署に配置する。
昭和 52 年 2 月	工作車を新規購入、消防署へ配置する。
昭和 53 年 6 月	昭和 48 年日赤より配車を受けた救急車の著しい老朽化により新しい救急車の更新を日赤より受く。
昭和 54 年 4 月	加茂川改修工事により庁舎の移転を余儀なくされ千刈二丁目 8 番 1 号に新庁舎を建設、完成、業務を開始。
昭和 57 年 9 月	救助隊編成。
昭和 58 年 2 月 8 月 10 月 11 月	24m 級はしご付消防ポンプ自動車（三菱 K-F P 318 J）1 台を購入、署に配置する。 日本赤十字社から救急自動車 1 台配車され更新する。 消防署創立 20 周年記念。 日本防火協会から防火広報車 1 台寄贈受く。 消防ポンプ自動車（CD-I 型）1 台更新、署に配置する。 救助訓練塔完成。
昭和 60 年 10 月 11 月	日本損害保険協会から普通消防ポンプ自動車 1 台寄贈され、消防署に配置する。 老朽化した化学車（いすゞ T X G 10）を廃車する。
昭和 63 年 7 月	昭和 53 年日赤より配車を受けた救急車老朽化のため廃車、新しい救急車の更新を日赤より受く。

加茂地域消防のあゆみ

年 号	記 事
平成元年 4月 11月	新潟県指令地第935号により加茂市、田上町衛生施設組合の規約変更について新潟県知事の許可があり、田上町と常備消防事務を共同処理することにより、平成元年4月1日「加茂市・田上町消防衛生組合」が発足した。 消防本部、署の名称は「加茂地域消防本部・署」となる。 職員12名採用、条例定数57名、実員47名となる。 田上町に出張所庁舎竣工、業務開始する。消防車1台、指令車1台購入配置、職員数所長以下11名。
平成2年 3月 4月 6月 11月	本署庁舎会議室増築並びに事務室改造工事竣工、田上出張所配置予定の救急車購入。 職員9名採用、実員56名となる。 指令車1台購入、本署配置。 田上出張所へ救急車を配置、救急業務開始する。
平成3年 2月 4月 10月	救助工作車Ⅱ型1台購入、本署配置。 職員1名退職、実員55名となる。 職員1名採用、実員56名となる。 水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型1台購入、本署配置。
平成4年 1月 4月 9月	救助訓練副塔を新設する。 職員1名採用、実員57名となる。 出張所に鉄骨平屋建車庫85.37㎡を新築する。
平成5年 2月 3月 4月 7月 8月	自治省消防庁を通じて安田生命相互会社より救急車2B型の寄贈を受け、本署配置、旧救急車1台廃車。 指令車1台購入、本署配置、旧指令車1台廃車。 2月組合定例会で職員条例定数67名に改正される。 職員1名退職、実員56名となる。 職員3名採用、実員59名となる。 消防職員の勤務時間、週40時間を実施。 日本消防協会より救急車2B型の寄贈を受け、田上出張所へ配置。 日赤より配車を受けた救急車を廃車し、返還する。
平成6年 3月 4月	組織機構の見直しを行い、消防本部の係制を昇格し、総務課・予防課・警防課の3課体制とするとともに、消防長の階級を消防監に改める。 職員3名採用、実員62名となる。
平成7年 3月 4月	消防ポンプ自動車CD-I型1台購入、本署配置、旧消防車廃車。 田上出張所配置の旧救助工作車廃車。 職員2名退職、実員60名となる。 職員3名採用、実員63名となる。
平成8年 3月 4月	消防緊急通信指令施設Ⅰ型整備完了。(気象観測装置、電話交換施設更新) 25m級はしご付消防ポンプ自動車1台購入、本署配置、旧24m級はしご車廃車。 署の勤務体制を見直し、3部制とし、3小隊制及び3分隊制に移行する。 職員2名採用、実員65名となる。
平成9年 4月 12月	職員1名採用、実員66名となる。 指令車1台購入、本署配置、旧指令車廃車。
平成10年 3月 4月	職員1名退職、実員65名となる。 職員1名採用、実員66名となる。
平成11年 1月	高規格救急自動車購入、本署配置、2月8日運用開始。旧2B型を廃車。
平成12年 3月 4月	職員2名退職、実員64名となる。 職員2名採用、実員66名となる。
平成13年 11月	高規格救急自動車購入、田上出張所配置、旧2B型は本署予備車とする。
平成14年 3月 4月	職員2名退職、実員64名となる。 職員2名採用、実員66名となる。
平成15年 3月 4月	職員4名退職、実員62名となる。 職員3名採用、実員65名となる。 職員1名新潟県消防防災航空隊派遣。(15、16年度)
平成16年 4月	職員1名採用、実員66名となる。
平成17年 3月 4月	職員5名退職、実員61名となる。 職員2名採用、実員63名となる。

年 号	記 事
平成 18 年 4 月	田上町の非常備消防事務を実施。
平成 19 年 3 月 4 月	職員 3 名退職、実員 60 名となる。 職員 2 名採用、実員 62 名となる。
平成 20 年 3 月 4 月	職員 1 名退職、実員 61 名となる。 職員 1 名採用、実員 62 名となる。 職員 1 名新潟県消防学校教官派遣。(20、21年度)
平成 21 年 3 月 4 月	職員 1 名退職、実員 61 名となる。 職員 1 名採用、実員 62 名となる。
平成 22 年 3 月	職員 1 名退職、実員 61 名となる。
平成 23 年 3 月 4 月	職員 3 名退職、実員 58 名となる。 職員 3 名採用、実員 61 名となる。
平成 24 年 2 月	高規格救急自動車 2 台購入、本署及び田上出張所に配置、旧高規格救急自動車 2 台は本署予備車とする。
平成 25 年 3 月 4 月	職員 2 名退職、実員 59 名となる。 職員 1 名新潟県消防防災航空隊派遣 (25、26、27年度)
平成 26 年 3 月 4 月	消防・救急デジタル無線の運用を開始する。 職員 1 名採用、実員 60 名となる。
平成 27 年 3 月 4 月	職員 1 名退職、実員 59 名となる。 職員 1 名採用、実員 60 名となる。
平成 28 年 3 月 10 月	職員 1 名退職、実員 59 名となる。 組合の共同処理事務の内容に児童福祉法第 6 条の 3 第 13 項に規定する病児保育に関する事務を含め「加茂市・田上町消防衛生保育組合」が発足した。 ※補足 p4参照
平成 29 年 4 月	職員 1 名採用、実員 60 名となる。
令和元年 11 月	田上出張所配置の旧タンク車廃車。 消防ポンプ自動車 CD-1 型 1 台購入、田上出張所配置
令和 2 年 3 月 4 月	職員 1 名退職、実員 59 名となる。 職員 1 名採用、実員 60 名となる。 職員 1 名新潟県消防学校教官派遣。(令和 2、3 年度)
令和 3 年 3 月 4 月	職員 1 名退職、実員 59 名となる。 職員 2 名採用、実員 61 名となる。消防長の階級を消防司令長に改める。 本署配置のポンプ車 BD-1 型廃車し、消防ポンプ自動車 CD-1 型 1 台購入、本署配置。

加茂市消防表彰概要

- 昭和 39 年 9 月 1 日 新潟市長より S39.6.16 地震による昭石火災防ぎよにより感謝状を受ける。
- 昭和 39 年 9 月 5 日 県警本部長より国体警備協力により感謝状を受ける。
- 昭和 39 年 9 月 22 日 県知事より S39.6.16 地震の災害防ぎよにより感謝状を受ける。
- 昭和 45 年 9 月 1 日 消防庁長官より S44.8.12 水害の防災功勞により表彰を受ける。
- 昭和 45 年 11 月 25 日 建設大臣より S45.7 月水害の国土保全により表彰を受ける。
- 昭和 46 年 4 月 27 日 全国消防長東北支部長より昭和 44 年、45 年連続水害の二次的災害防止により感謝状を受ける。
- 昭和 48 年 8 月 26 日 自治体消防 25 周年記念新潟県消防大会、消防ポンプ操法大会（消防署の部）に出場、2 位を獲得表彰を受ける。
- 昭和 50 年 4 月 23 日 全国消防長会東北支部長より煙火工場爆発事故人命救助の表彰を受ける。
- 昭和 50 年 8 月 24 日 煙火工場爆発事故の人命救助により新潟県知事より表彰を受ける。
- 平成元年 3 月 6 日 消防庁長官より災害の防除と消防力の強化に努め、その成績優秀につき消防本部・消防団が表彰旗を受ける。

加茂地域消防表彰概要

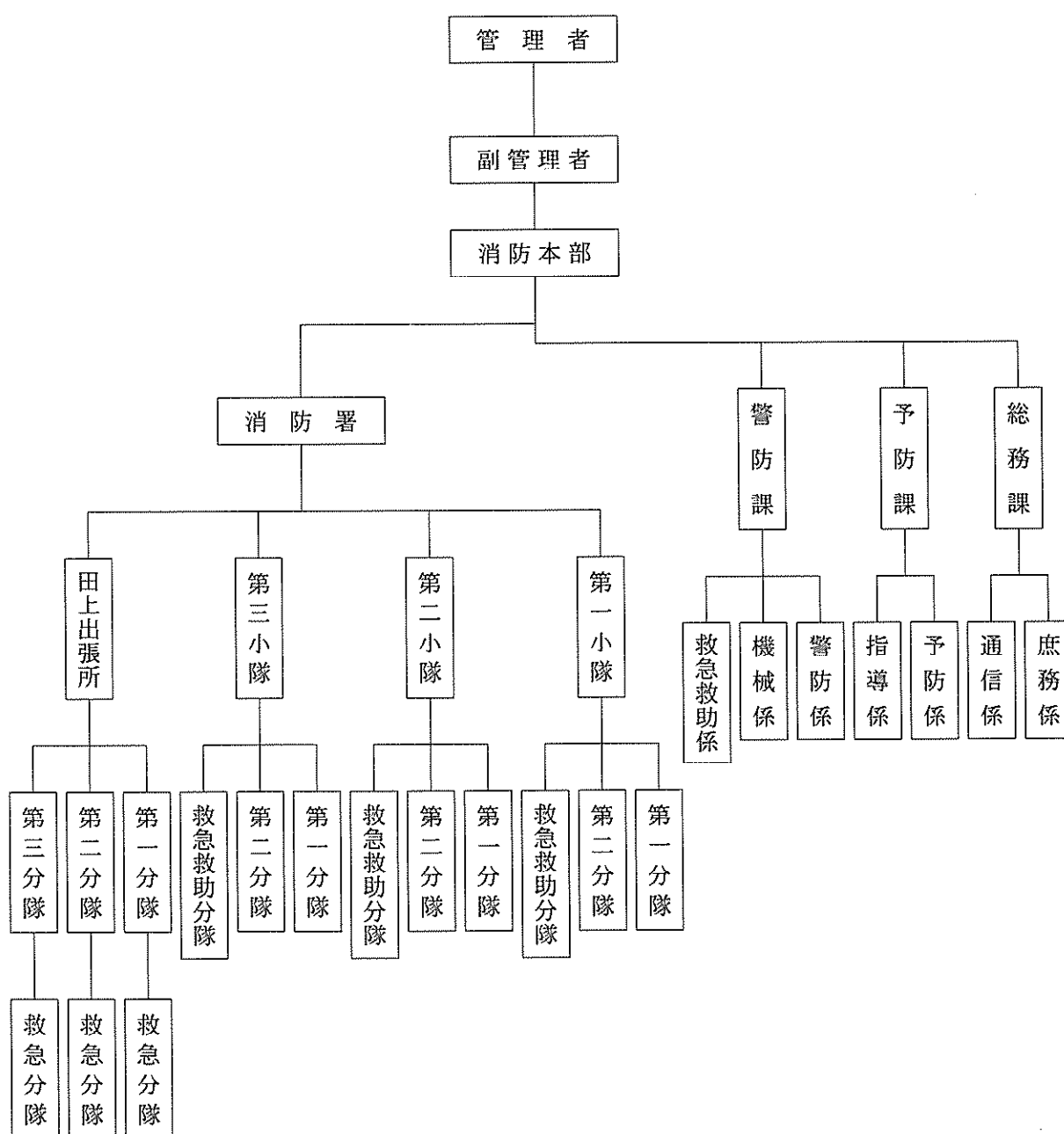
- 平成 9 年 4 月 23 日 消防庁長官より H8.12.6 蒲原沢土石流災害の応援活動により感謝状を受ける。
- 平成 17 年 5 月 26 日 全国消防長会会長より H16.7.13 水害の救出活動により表彰を受ける。
- 平成 17 年 5 月 26 日 全国消防長会会長より中越地震の救出活動により表彰を受ける。
- 平成 18 年 2 月 16 日 県知事より豪雪時、要援助者の除雪支援活動により表彰を受ける。
- 平成 20 年 7 月 31 日 消防庁長官より H20.6.14 岩手・宮城内陸地震に際し緊急消防援助隊としての応援活動により褒状を受ける。
- 平成 23 年 11 月 9 日 総務大臣より H23.3.11 東日本大震災に際し緊急消防援助隊としての応援活動により表彰を受ける。
- 平成 24 年 6 月 22 日 県知事より東日本大震災をはじめとする災害の復旧・復興に貢献したことにより感謝状を受ける。
- 令和 2 年 2 月 10 日 消防長官より R1.10.13 台風 19 号による災害に際し緊急消防援助隊としての応援活動により表彰を受ける。

組織・人事及び予算

加茂地域消防本部・消防署・出張所所在地

	所 在 地	電 話	交 通
消 防 本 部 消 防 署	新潟県加茂市千刈二丁目8番1号	市外局番 (0256) 代 52-1770 F A X 53-3309	JR加茂駅より徒歩にて14分
田上出張所	新潟県南蒲原郡田上町大字田上 丙234番地	市外局番 (0256) 代 57-5300	JR田上駅より徒歩にて15分

加茂地域消防本部・加茂地域消防署組織図



消防相互応援協定締結状況

協定の名称	締結年月日	業務内容	締結市町村・組合
中部消防応援協定「7市3組合」	昭和28年11月25日 平成17年5月1日	災害	長岡市、三条市、柏崎市、魚沼市、見附市、南魚沼市、小千谷市、燕・弥彦総合事務組合、十日町地域広域事務組合、加茂市・田上町消防衛生保育組合
県央消防応援協定「3市1町1村2組合」	平成22年10月13日	災害	三条市、燕市、加茂市、田上町、弥彦村、燕・弥彦総合事務組合、加茂市・田上町消防衛生保育組合
新潟県広域消防相互応援協定	平成13年4月1日	災害	新潟県下の市町村・消防の一部事務組合及び消防を含む一部事務組合
新潟県消防防災ヘリコプター応援協定	平成7年4月1日	災害	新潟県及び県下の市町村消防の一部事務組合
大規模災害消防応援実施計画に基づく新潟県応援出動計画 新潟県受援計画	平成8年1月1日 平成8年4月1日	災害	新潟県下の市町村・消防の一部事務組合及び消防を含む一部事務組合

応援要請による管外出動実績

発災日	災害名	出動場所	活動期間	出動部隊・人員
H8. 12. 6	蒲原沢土石流災害	新潟県 糸魚川市	12月7日～9日 第2次隊 12月14日～16日 第7次隊	消火隊・5名 支援隊・5名
H16. 7. 13	平成16年7月 新潟・福島豪雨	新潟県 三条市	7月13日～15日	救急隊 計4隊・12名
H16. 10. 23	平成16年新潟県 中越地震	新潟県 小千谷市	10月23日～27日 第1～5次隊	救助隊 計5隊・25名
H19. 7. 16	平成19年新潟県 中越沖地震	新潟県 柏崎市	7月16日～22日 第1、2、4、5、6次隊 7月22日～25日 第7、9次隊	救急隊 計5隊・15名 消火隊 計2隊・10名
H20. 6. 14	平成20年岩手・ 宮城内陸地震	宮城県 一関市	6月14日～15日 第1次隊	救急隊・3名
H23. 3. 11	東日本大震災	宮城県 石巻市	3月11日～4月13日 第1、3、4、5、6、7、9、11次隊 4月13日～5月7日 第12、16、19次隊	救急隊 計8隊・24名 消火隊 計3隊・14名 支援隊 計1隊・2名
H24. 5. 24	国道253号八箇峠 トンネル爆発事故	新潟県 南魚沼市	5月26日～27日 第3次隊	救助隊・5名
H28. 12. 22	糸魚川大火	新潟県 糸魚川市	12月22日～23日 第1、2次隊	消火隊 計2隊・9名
R1. 10. 13	令和元年 台風19号豪雨被害	長野県 長野市	10月13日～15日 第1次隊	救急隊・4名

応援要請による消防団広域応援実績

発災日	災害名	出動場所	活動期間・活動内容	消防団員（消防職員数）
S39. 6. 16	新潟地震	新潟県 新潟市	不明・消火活動	数名（他消防職員数名）
H16. 7. 13	平成16年7月 新潟・福島豪雨	新潟県 三条市	7月22日・土砂、瓦礫の撤去 7月23日・土砂、瓦礫の撤去 7月24日・土砂、瓦礫の撤去	35名（他消防職員2名） 31名（他消防職員2名） 34名（他消防職員2名）
H17. 12～ H18. 2	平成18年豪雪	新潟県 南魚沼市	1月12日・雪下ろし、除雪 1月15日・雪下ろし、除雪	26名（他消防職員3名） 29名（他役場職員2名）

消防本部・消防署事務分掌

◎ 総務課

○ 庶務係

1. 消防の組織及び総合企画に関すること。
2. 条例、規則等の制定及び改廃に関すること。
3. 文書の収受及び発送に関すること。
4. 公印の管理に関すること。
5. 庁舎管理に関すること。
6. 消防統計に関すること。
7. 儀式及び諸会議に関すること。
8. 職員の任免、賞罰、服務その他人事に関すること。
9. 職員の公務災害補償に関すること。
10. 職員の福利厚生に関すること。
11. 予算及び決算に関すること。
12. 歳入及び歳出に関すること。
13. 職員の給与及び旅費の支給に関すること。
14. 職員の被服等の支給及び貸与に関すること。
15. 財産の維持管理に関すること。
16. 物品の購入及び供給に関すること。
17. 物品の保管に関すること。
18. 他課及び他の係に属さない事務に関すること。

○ 通信係

1. 消防通信の企画、運用、統制に関すること。
2. 通信施設の管理に関すること。
3. 火災、救急その他災害の通信受付の統計に関すること。
4. 気象観測及び気象情報の統計に関すること。
5. その他消防通信に関すること。

◎ 予防課

○ 予防係

1. 火災予防の指導及び統計に関すること。
2. 消防の広報に関すること。
3. 住宅防火診断に関すること。
4. 一人暮らし老人及び老人世帯の火災予防指導に関すること。
5. 火災の原因及び損害調査に関すること。
6. その他災害（火災を除く）の損害調査に関すること。
7. 火災その他災害統計に関すること。
8. 罹災証明の発行に関すること。
9. 防火委員会（幼年、少年、婦人消防クラブ）の育成指導に関すること。
10. 危険物安全協会に関すること。
11. 危険物施設の立入査察、指導及び違反処理に関すること。
12. 指定数量未満の危険物、指定可燃物等の規制に関する指導及び取締りに関すること。
13. 危険物製造所等の許可及び検査に関すること。
14. 危険物取扱者の指導に関すること。
15. 液化石油ガスの指導取締りに関すること。
16. 液化石油ガス販売事業所の意見書に関すること。
17. 危険物規制事務等の統計に関すること。
18. その他予防業務に関すること。

○ 指導係

1. 防火対象物等の火災予防指導に関すること。
2. 防火対象物等の立入査察、指導及び違反処理に関すること。

3. 防火対象物の避難訓練実施指導に関する事。
4. 防火管理者の育成指導に関する事。
5. 消防用設備等の検査及び指導に関する事。
6. 防火対象物、消防設備、建築物等の統計に関する事。
7. 消防証明書等の発行に関する事。
8. 自衛消防組織の育成指導に関する事。
9. 建築許可等の確認同意事務に関する事。
10. 火気使用設備等（煙火の消費も含む）の指導に関する事。
11. 表示公表防火対象物の調査及び指導に関する事。
12. 防火管理協会に関する事。

◎ 警 防 課

○ 警 防 係

1. 消防計画、警防計画及び演習に関する事。
2. 消防応援協定に関する事。
3. 火災警報に関する事。
4. 災害の警戒、防御に関する事。
5. 災害現場の指揮及び指導に関する事。
6. 消防地理、水利に関する事。
7. 消防職、団員の教養及び訓練に関する事。
8. 消防団の出動に関する事。
9. 警防関係に係る調査及び指導に関する事。
10. その他警防業務に関する事。

○ 機 械 係

1. 消防機器及び消防装備の管理に関する事。
2. 消防車両の登録、抹消及び車検に関する事。
3. 消防機械器具の操作、技術指導に関する事。
4. 自動車の整備及び運転技術の指導に関する事。
5. 安全運転管理に関する事。
6. 自動車燃料その他油類の管理に関する事。
7. 消防団の機器の修理に関する事。

○ 救 急 救 助 係

1. 救急、救助計画及び訓練に関する事。
2. 救急、救助業務の統計に関する事。
3. 救急、救助技術の指導及び収集に関する事。
4. 救急、救助資器材の管理、運用に関する事。
5. 医療機関との連絡調整に関する事。
6. 搬送証明の発行に関する事。
7. その他救急、救助に関する事。

◎ 消 防 署

1. 火災等の警防に関する事。
2. 救急、救出及び救助に関する事。
3. 災害現場の火災警戒区域、消防警戒区域の設定に関する事。
4. 火災の発生、被害拡大の防止及び消防活動上必要な措置命令に関する事。
5. 消防水利、危険箇所の調査及び情報伝達に関する事。
6. 署所の要員確保のため公休、休暇、勤務時間等職員の勤務調整に関する事。
7. 署所の通信勤務に関する事。
8. 庁舎管理に関する事。
9. 気象観測に関する事。
10. 文書の管理及び保管に関する事。
11. 前各号に掲げるもののほか、法令に基づきその権限に属する事項。

消防職員数

階級別		司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他職員	計
区分									
定員									67
実員	本部	3	4	1	2		2	1	13
	署		5	17	9	3	2		36
	出張所			5	2	3	2		12
計		3	9	23	13	6	6	1	61

消防職員勤続年数

階級別		司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他職員	計
区分									
5年未							4		4
5年以上10年未						2	2		4
10〃15〃						4			4
15〃20〃					7				7
20〃25〃					4				4
25〃30〃			6		1			1	8
30年以上		3	9	17	1				30
計		3	9	23	13	6	6	1	61
平均勤続年数		39.6	32.3	29.3	20.6	12.1	3.0	28.0	24.1

消防職員年齢別

階級別		司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他職員	計
区分									
20歳未満									0
20歳以上25歳未満							3		3
25〃30〃							1		1
30〃35〃						1	1		2
35〃40〃					2	5	1		8
40〃45〃			2		7				9
45〃50〃			13		4				17
50〃55〃			8	8				1	17
55〃60〃		3	1						4
計		3	9	23	13	6	6	1	61
平均年齢(歳)		57.6	52.2	48.3	42.8	36.0	27.1	55.0	44.6

消防学校等入校状況

〔救急救命研修所〕

研修先	年度	28	29	30	令和元年度	令和2年度	計
救急救命東京研修所		1	1	1	1	1	5
救急救命九州研修所							
計		1	1	1	1	1	5

〔消防大学〕

区分	年度	28	29	30	令和元年度	令和2年度	計
総合教育	本科						
	幹部研修科						
	上級幹部科						
専科教育	警防科						
	予防科						
	救急科	1					1
	救助科			1	1		2
	火災調査科						
	危険物科						1
	新任教官科				1		1
計		1		1	2		4

〔消防学校〕

区分	年度	28	29	30	令和元年度	令和2年度	計
初任科			1			1	2
警防科		1	1	1	1		4
救助科		1	1	1	1	1	5
高度救助コース		1	1	1	1		4
予防科	予防課程						
	危険物課程	1	1		1	1	4
	火災調査課程		1	1		1	3
	予防査察科	1		1			2
救急科	救急標準課程	1		1		1	3
	救急Ⅱ課程						
	気管挿管講習						
特殊災害科							
初級幹部科			2		2		4
中級幹部科		2		2			4
操法審査員研修		1	2	1	1	2	7
計		9	10	9	7	7	42

〔令和3年度派遣予定〕

救急救命研修所 1人	東京研修所・1
消防大学 1人	専科教育・1
消防学校 8人	初任科教育・2 専科教育・4 幹部教育・2

火災



1 火災の概況

(1) 火災件数

種 別	加 茂 市	田 上 町	計
建 物 火 災	3	3	6
林 野 火 災	0	0	0
車 両 火 災	0	0	0
そ の 他 火 災	0	1	1
総 火 災 件 数	3	4	7

(2) 死者数

	加 茂 市	田 上 町	計
死 者	0	0	0
負 傷 者	0	0	0

(3) 火災による損害

	加 茂 市	田 上 町	計
焼 損 棟 数	3	6	9
罹 災 世 帯 数	0	4	4
建 築 焼 損 床 面 積 (㎡)	32	166	198
建 築 焼 損 表 面 積 (㎡)	0	0	0
そ の 他 焼 損 面 積 (㎡)	0	0	0
林 野 焼 損 面 積 (a)	0	0	0
損 害 額 (千円)	16,275	2,777	19,052

2 火災の発生状況

(1) 出火原因別

原因 種別	放	こ	た	放	た	ス	火	電	火	配	電	マ	排	灯	電	溶	焼	風	煙	取	衝	内	ボ	こ	か	そ	不
	火	ろ	ば	火	火	ト	遊	灯	入	線	機	ッ	気	気	気	接	却	呂	突	灰	突	燃	イ	た	ま	の	明
	ろ	こ	こ	疑	火	遊	び	等	れ	具	器	チ	管	火	置	機	切	か	ま	道	花	機	ー	つ	ど	他	中
建物火災						1					1									1						3	
林野火災																											
車両火災																											
その他火災																				1							
計	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3	0

(2) 月別

種別	月別											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
建物火災	1		2	1					1			1
林野火災												
車両火災												
その他火災												1
計	1	0	2	1	0	0	0	0	1	0	0	2

3 火災の詳細

(1) 加茂市

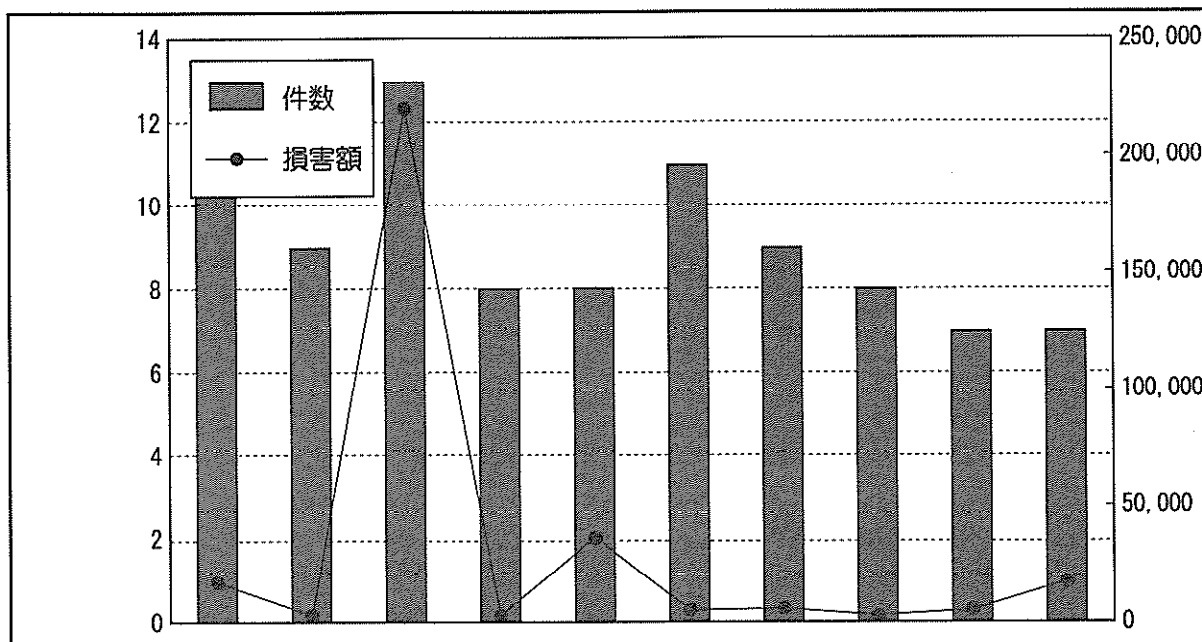
件数	月日	曜日	発生時間	発生場所	火災種別	焼損棟数				焼損面積			死者	負傷者	罹災		出火原因
						全	半	部	ぼ	建床 (m ²)	林野 (a)	その他 (m ²)			世帯	人員	
1	3月3日	火	17:14頃	後須田地内	建物				1								その他
2	4月7日	火	9:17頃	後須田地内	建物			1		23							その他
3	9月3日	木	20:10頃	松坂町地内	建物			1		9							その他

(2) 田上町

件数	月日	曜日	発生時間	発生場所	火災種別	焼損棟数				焼損面積			死者	負傷者	罹災		出火原因
						全	半	部	ぼ	建床 (m ²)	林野 (a)	その他 (m ²)			世帯	人員	
1	1月22日	水	17:20頃	羽生田地内	建物				1						1	4	石油ストーブ
2	3月20日	金	5:27頃	横場新田地内	建物	1				37					1	1	電気機器
3	12月14日	月	9:00頃	川船河地内	その他												取灰
4	12月30日	火	12:15頃	吉田新田地内	建物	1		3		129					2	5	取灰

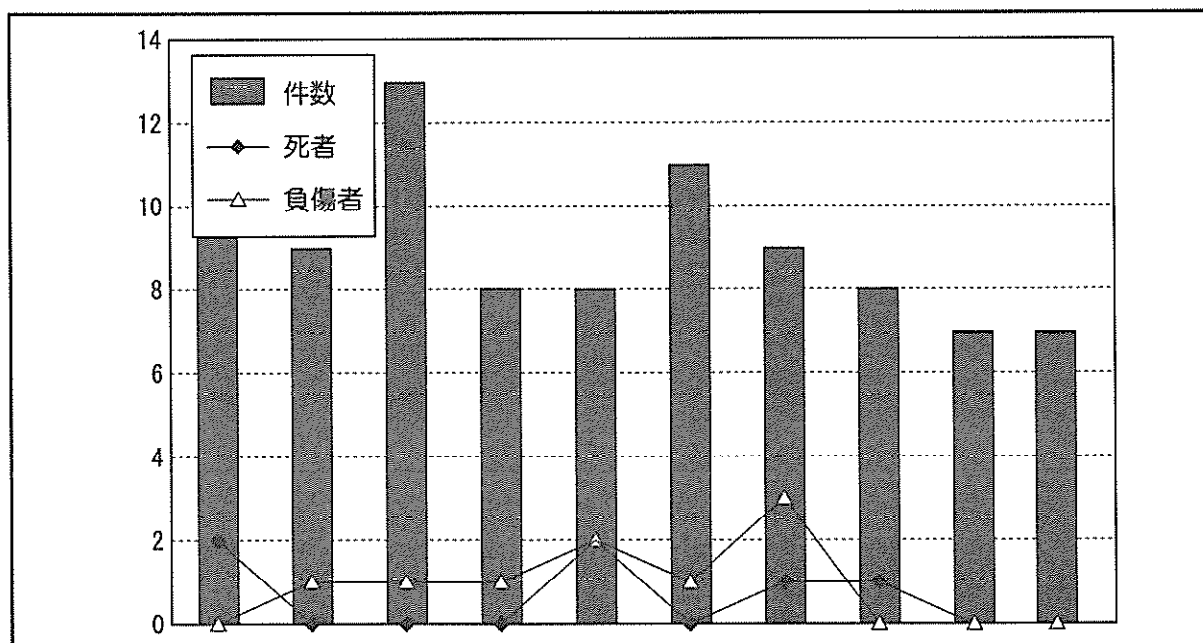
4 火災の推移

(1) 過去10年間の火災件数と損害額



(平成)年	23	24	25	26	27	28	29	30	31	令和2年
件数	11	9	13	8	8	11	9	8	7	7
損害額 (千円)	17,963	3,444	219,055	3,844	35,349	8,098	8,447	1,931	8,789	19,052

(2) 過去10年間の火災件数と死者及び負傷者



(平成)年	23	24	25	26	27	28	29	30	31	令和2年
件数	11	9	13	8	8	11	9	8	7	7
死者	2	0	0	0	2	0	1	1	0	0
負傷者	0	1	1	1	2	1	3	0	0	0

(3) 加茂市・田上町の火災件数

消防年史	年	加 茂 市					件数	田 上 町				
		40	30	20	10	件数		件数	10	20	30	40
加茂町から加茂市へ 市制施行 (S29. 3)	S25				11	11						
	26				13	13						
	27				12	12						
	28				11	11						
	29				24	24						
	30				26	26	5					
	31				25	25	2					
	32				13	13	4					
	33				29	29	3					
	34				11	11	5					
35				19	19	3						
36				20	20	15						
37				32	32	6						
加茂市消防署発足 (S38.10)	38				23	23	5					
	39				43	43	6					
	40				30	30	5					
	41				22	22	7					
	42				32	32	4					
	43				24	24	1					
田上村から田上町に 町制施行 (S48. 8)	44				28	28	4					
	45				22	22	13					
	46				26	26	10					
	47				34	34	6					
	48				21	21	7					
	49				12	12	7					
	50				22	22	9					
	51				18	18	4					
	52				18	18	2					
	53				13	13	11					
	54				12	12	2					
	55				14	14	2					
	56				10	10	2					
	57				19	19	4					
	58				13	13	1					
59				15	15	3						
60				20	20	1						
61				9	9	2						
62				15	15	3						
63				15	15	3						
田上町と組合消防移 行 (H1. 4)	H 1				8	8	5					
	2				15	15	9					
	3				17	17	6					
	4				9	9	8					
	5				16	16	6					
	6				8	8	7					
	7				16	16	4					
	8				15	15	10					
	9				14	14	7					
	10				10	10	1					
	11				7	7	10					
	12				4	4	2					
	13				6	6	4					
	14				4	4	3					
	15				6	6	3					
	16				11	11	0					
	17				7	7	2					
	18				2	2	3					
	19				3	3	2					
	20				3	3	1					
21				7	7	2						
22				5	5	0						
23				9	9	2						
24				5	5	4						
25				10	10	3						
26				3	3	5						
27				4	4	4						
28				4	4	7						
29				3	3	6						
30				7	7	1						
31				4	4	3						
R2				3	3	4						

救急・救助



救急件数の推移

昭和42年6月、日本赤十字社新潟県支部よりボンネット1B型救急車の配車を受け救急業務を開始する。

加茂市消防（田上委託業務）

年	救急車 台数	加茂市（田上町も含む）		消 防 年 史
		出 動 件 数	搬 送 人 員	
S42	1	88	88	6月に加茂市、7月に田上町を含め業務開始
43	1	181	163	
44	1	235	226	東芝熱器具より救急車の寄贈をうける
45	1	281	258	
46	2	334	330	
47	2	392	374	
48	2	421	400	
49	2	433	424	
50	2	502	477	
51	2	517	469	
52	2	533	494	
53	2	523	512	
54	2	538	500	
55	2	581	553	
56	2	622	570	
57	2	630	584	
58	2	620	603	
59	2	663	656	
60	2	694	679	
61	2	680	655	
62	2	708	677	
63	2	699	669	

加茂地域消防

年	救急車 台数	出 動 総件数	加茂市		田上町		管外出動		消 防 年 史	
			出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員		
H元	2	749	571	551	178	180			4月組合発足、11月田上出張所救急業務開始	
2	3	753	565	539	188	182				
3	3	753	572	553	181	178				
4	3	762	565	556	197	204				
5	3	873	688	692	185	186				
6	3	878	650	644	228	222				
7	3	853	652	644	201	193				
8	3	943	664	660	279	270				
9	3	961	675	652	286	288				
10	3	963	742	751	221	218				
11	3	1,082	825	808	257	251				2月高規格救急車1台運用開始
12	3	1,125	833	812	292	289				12月高規格救急車（田上）1台運用開始
13	4	1,189	867	836	322	318				
14	4	1,195	904	891	291	288				
15	4	1,365	970	944	395	379				
16	4	1,417	996	930	399	383	22	14		7月三条市水害に伴う応援出動（22件）
17	4	1,484	1,057	998	424	411	3	1		
18	4	1,438	1,048	970	385	381	5	3		
19	4	1,493	1,053	974	422	412	18	15	7月中越沖地震に伴う応援出動（17件）	
20	4	1,499	1,049	988	450	432	0	0		
21	4	1,434	995	912	438	422	1	0		
22	4	1,613	1,106	1,007	504	457	3	2		
23	4	1,603	1,098	1,005	504	466	1	0	H23. 3月～4月（81件）東日本大震災	
24	6	1,694	1,192	1,109	497	474	5	3	高規格救急車2台新規購入	
25	6	1,709	1,203	1,096	506	469	0	0		
26	6	1,578	1,093	1,001	484	442	1	0		
27	6	1,687	1,163	1,041	523	464	1	0		
28	6	1,629	1,151	1,002	478	428	0	0		
29	6	1,683	1,136	997	547	482	0	0		
30	6	1,702	1,158	1,002	544	470	0	0		
R元	6	1,618	1,077	932	541	468	0	0	10月台風19号による大雨等に係る被害に対する	
2	6	1,488	979	854	508	441	1	1	応援出動（長野県長野市 3件3人）	

救急活動状況

区分	事故等の種別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
												転搬院送	医師等送	医療資器送	その他	
累計	救急出動件数(件)				86	14	5	224	4	11	940	200	1		3	1,488
	傷病者不搬送件数(件)				10			37		4	141	1	1		3	197
	搬送人員(人)				79	14	6	187	4	7	800	199				1,296

事故種別傷病程度別搬送人員

種別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
死亡				1			1		1	24		27
重症				6	2		46			115	63	232
中等症				14	3	2	50	1	4	326	125	525
軽症				58	9	4	90	3	2	335	11	512
計	0	0	0	79	14	6	187	4	7	800	199	1,296

時間別救急出動件数

時間帯	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
0～2				3	1		5	1	1	45	4	60
2～4				1			8			36	1	46
4～6				2			13			40		55
6～8				5			18		2	88		113
8～10				10	2		31		1	126	20	190
10～12				20	3	3	28	1	2	114	65	236
12～14				11	3		16		1	90	43	164
14～16				4		1	29		4	79	16	133
16～18				9	3	1	24	1		74	38	150
18～20				10			20			99	11	140
20～22				8	2		19			93	2	124
22～24				3			13	1		56	4	77
計	0	0	0	86	14	5	224	4	11	940	204	1,488

過去5年間救急活動状況

種 別 年	火 災	事 自 然 災 害 故	水 難 事 故	交 通 事 故	事 勞 働 災 害 故	事 運 動 競 技 故	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
平成28年	1		1	85	12	7	262		16	1,013	232	1,629
平成29年				84	14	14	271	1	14	1,042	243	1,683
平成30年				92	21	8	257	5	17	1,072	230	1,702
令和元年				103	14	9	222	3	17	1,011	239	1,618
令和2年				86	14	5	224	4	11	940	204	1,488

曜日別救急出動件数

種 別 曜 日	火 災	事 自 然 災 害 故	水 難 事 故	交 通 事 故	事 勞 働 災 害 故	事 運 動 競 技 故	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
月				11	3		37	1	4	160	35	251
火				16	2		29		1	119	33	200
水				8	5		35	1	1	140	32	222
木				12	2	1	28		1	129	33	206
金				14	2	1	42		1	131	42	233
土				19		1	25	2	2	137	23	209
日				6		2	28		1	124	6	167
計	0	0	0	86	14	5	224	4	11	940	204	1,488

管内管外別搬送件数

種 別 区 別	火 災	事 自 然 災 害 故	水 難 事 故	交 通 事 故	事 勞 働 災 害 故	事 運 動 競 技 故	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
管内搬送				26	3	2	82	2	3	304	23	445
管外搬送				50	11	3	105	2	4	495	176	846
計	0	0	0	76	14	5	187	4	7	799	199	1,291

発生場所別搬送人員

種別 出動先	住 宅	公 衆 出 入 場 所	仕 事 場	道 路	そ の 他	計
急 病	650	109	22	14	5	800
交 通	2	2		74	1	79
一 般 負 傷	127	33	1	15	11	187
そ の 他	9	208	13			230
計	788	352	36	103	17	1,296

事故種別年齢区分別搬送人員

種別 年齢区分	火災	自然災害 事故	水難事故	交通事故	労働災害 事故	運動競技 事故	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
新生児										1		1
乳幼児				5			5			15	3	28
少年				5		6	5			15	3	34
成人				32	13		23	3	4	179	23	277
高齢者				37	1		154	1	3	590	170	956
合計	0	0	0	79	14	6	187	4	7	800	199	1,296

月別救急出動件数

種別 月	火災	自然災害 事故	水難事故	交通事故	労働災害 事故	運動競技 事故	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
1月				8	4		11		1	94	28	146
2月				6			25	1	1	71	22	126
3月				5			19		1	85	21	131
4月				3			17	1	1	78	12	112
5月				5			20	1	1	89	17	133
6月				10	3	1	21			71	16	122
7月				7	2		14		1	76	13	113
8月				13	3	1	19		2	75	13	126
9月				5		1	12	1	1	71	12	103
10月				5	1	1	20			76	24	127
11月				10		1	22		2	82	11	128
12月				9	1		24			72	15	121
計	0	0	0	86	14	5	224	4	11	940	204	1,488

不搬送件数調べ

種別 理由別	火災	自然災害 事故	水難事故	交通事故	労働災害 事故	運動競技 事故	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
緊急性なし										1		1
傷病者なし				2						2	2	6
拒否				1			1			3		5
酌量										1	1	2
死亡				1			2		4	35		42
現場処置				6			34			97	1	138
誤報・いたづら												0
その他										2	1	3
計	0	0	0	10	0	0	37	0	4	141	5	197

救急隊員の行った応急処置件数

種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
処置 応急処置対象人員	799	79	186	230	1,294
止血	7	10	33	6	56
固定	2	30	29	8	69
人工呼吸	4			1	5
心マッサージ					
心肺蘇生	24	2	2	1	29
うち自動式心マッサージ器	10	2		1	13
酸素吸入	157	9	13	69	248
気道確保	35	3	1	1	40
うち経鼻エアウェイ	6				6
うち喉頭鏡、鉗子等			1		1
うちラリングアルマスク等	3	1			4
うち気管挿管処置					
保温	85	6	20	22	133
被覆	6	18	61	11	96
在宅療法継続	2				2
シヨックパンツ					
除細動	4	1			5
静脈路確保	18	2	1		21
薬剤投与	4				4
血圧測定	763	76	180	229	1,248
心音・呼吸音聴取	390	51	46	64	551
血中酸素飽和度測定	771	77	185	228	1,261
心電図測定	702	47	95	179	1,023
血糖測定	46		1		47
エピペン投与					
ブドウ糖投与	9				9
その他	797	79	184	229	1,289
計	3,826	411	851	1,048	6,136

普通救命講習会実施状況 (令和2年は、新型コロナウイルス感染症対策のため未実施)

	小・中学校生	高校生	学校PTA	大学生短大生	一般	保育士	医師会	計
回数								
人数								

(3時間の講習後効果測定を実施)

救命入門コース実施状況 (令和2年は、新型コロナウイルス感染症対策のため未実施)

	小・中学校生	高校生	学校PTA	大学生短大生	一般	保育士	医師会	計
回数								
人数								

(90分間の講習を実施)

一般救命講習会実施状況

	小・中学校生	高校生	学校PTA	大学生短大生	一般	保育士	医師会	計
回数			3		7	1	1	12
人数			20		41	6	3	70

・教職員と生徒が同時受講の講習会は学校で計上

(時間と要望により実施)

救急資格別消防職員調べ

	計	未入校等	救急Ⅱ課程	救急標準課程	救急救命士	救急救命士(※1)				
						気管挿管 アドレナリン投与	気管挿管	アドレナリン投与	拡大 2行為	非認定
消防職員	専任			1	11	5	5	11	11	
	兼任		13	13	7	1	1	7	7	
	その他	2	5	2	6		1	1	1	4
	小計	60	2	18	16	24	6	7	19	19
消防事務職員	1	1								
合計	61	3	18	16	24					

※1 救命士の内訳が記載されていますが、重複しての計上も含まれているため実員とは数値がことなります。

小型船舶操縦免許保有者数

二級	13名
----	-----

救助活動状況

事故種別 回数等	事故種別										合計	
	火災	交通事故	通故	水事	難故	風水害等 自然事故	機械等による事故	建物等による事故	爆事	発故		その他の事故
出動件数		8									7	15
活動件数		3									3	6
救助人員		3									3	6
出動人員		59									45	104
活動人員		21									18	39

過去5年間救助活動の推移

区分	年				
	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
出動件数	9	12	15	14	15
活動件数	6	8	5	7	6
救助人員	6	8	6	9	6
出動人員	58	122	101	117	104
活動人員	40	52	40	40	39

予 防



防火対象物数

防火対象物区分		防火対象物数			防火管理者				防火対象物 立入検査 実施数	
					選任義務 対象物数		選任届出済 対象物数			
		加茂	田上	計	加茂	田上	加茂	田上	加茂	田上
1	イ		1	1		1				
	ロ	36	9	45	31	8	23	7	10	1
2	イ									
	ロ	3	1	4	3	1	3	1		
	ハ									
	ニ	1		1	1		1			
3	イ	10	3	13	10	2	10	2		
	ロ	16	5	21	15	3	14	2		
4		42	16	58	22	12	18	10		
5	イ	3	5	8	1	5	1	5		
	ロ	71	47	118		1		1		
6	イ	21	3	24	4		4			
	ロ	4	9	13	4	9	4	9		
	ハ	18	5	23	15	5	15	5		
	ニ	5	1	6	5	1	4	1		
7		51	13	64	21	10	21	8		
8		2	1	3	2		2			
9	イ									
	ロ	1	1	2	1	1	1	1		
10		1		1						
11		24	8	32	13	4	12	4		
12	イ	288	136	424	21	7	18	6	22	7
	ロ									
13	イ	9	2	11						
	ロ									
14		141	53	194	1		1			
15		70	25	95	24	2	18	2		
16	イ	102	12	114	44	2	22	2		
	ロ	13		13	2		2			
17			1	1		1		1		
18		11		11						
19										
計		943	357	1300	240	75	194	67	32	8

老人一人暮らし立入指導数 (85才以上)		0	0
----------------------	--	---	---

消防用設備等設置対象物数

防火対象物区分		消 火 器	屋 内 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	各 種 消 火 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	動 力 消 防 ポン プ 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備	漏 電 火 災 警 報 設 備	非 常 警 報 器 具 設 備	避 難 器 具 設 備	誘 導 灯	消 防 用 水	排 煙 設 備	連 結 送 水 管	非 常 電 源	火 災 通 報 装 置	
1	イ 劇場・観覧場	1											1						
	ロ 公会堂・集会場	45	7	1			1	25	2		20	6	34		1			8	
2	イ キャバレー・カフェー・ナイトクラブ																		
	ロ 遊技場・ダンスホール	4						4			1		4	1					
	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗等																		
3	イ 待合・料理店	13	3					12		1		5	13					2	
	ロ 飲食店	21	1					4			7	5	18						
4	百貨店またはマーケット	57	3	1		2		31	1		14		47					9	
5	イ 旅館・ホテル・宿泊場	8	3	1				6	1		4	4	8				1	3	3
	ロ 寄宿舍・下宿・共同住宅	118						14			2	6	3						
6	イ 病院・診療所・助産所	24		1	1			11			5	1	21	1		1	2	3	
	ロ 特別養護老人ホーム等入所施設	13		13	3			13	3		4	3	13	1		1	10	13	
	ハ 老人デイサービス等通所施設	23	2					22	1	1	5	1	19					4	2
	ニ 幼稚園・特別支援学校	6	2					6		1			4						
7	小学校・中学校・高等学校・大学	64	38					56	4	1	26	5	22	1		2		38	
8	図書館・博物館・美術館	3	1					3				1	2					1	
9	イ 公衆浴場のうち、蒸気浴場・熱気浴場																		
	ロ 公衆浴場	2	1					2			2		2					1	
10	車両の停車場	1						1					1						
11	神社・寺院・教会	32	1					7		1	16	1	3					1	
12	イ 工場・作業所	420	27	1	3	30	17	182		1	1	3	49	5	1	1	46	1	
	ロ 映画スタジオ・テレビスタジオ																		
13	イ 自動車車庫・駐車場	11			2			3					2						
	ロ 飛行機の格納庫																		
14	倉庫	194	6		1	7	4	55			1	3	18	1				10	
15	前各号に該当しない事業所	95	8		2	2		39	3		27	6	43	1		1	11	1	
16	イ 複合用途防火対象物	114	3		1			34			22	18	87					5	
	ロ イに掲げる以外の複合用途防火対象物	13						3			2	2	4						
17	重要文化財・重要有形民族文化財・博物館等	1						1			1	1	1						
18	延長50m以上のアーケード																		
19	市町村長の指定する山林																		
計		1284	106	18	13	41	22	535	15	6	160	71	420	11	2	7	151	23	

消防用設備等設置届出状況

防火対象物区分		消 火 器	屋 内 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	各 種 消 火 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	動 力 消 防 ポ ンプ	自 動 火 災 報 知 設 備	ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備	漏 電 火 災 警 報 設 備	非 常 警 報 器 具 設 備	避 難 器 具 設 備	誘 導 灯	消 防 用 水	排 煙 設 備	連 結 送 水 管	非 常 電 源	火 災 通 報 装 置
1	イ 劇場・観覧場																	
	ロ 公会堂・集会場	2	1					2			2	1	2					
2	イ キャバレー・カフェー・ナイトクラブ																	
	ロ 遊技場・ダンスホール							1										
	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗等																	
	ニ カラオケボックス等																	
3	イ 待合・料理店																	
	ロ 飲食店																	
4	百貨店またはマーケット	5						5			1		6					
5	イ 旅館・ホテル・宿泊場																	
	ロ 寄宿舎・下宿・共同住宅							1										
6	イ 病院・診療所・助産所	2	1					1			1	1	2	1		1		1
	ロ 特別養護老人ホーム等入所施設			1														
	ハ 老人デイサービス等通所施設	1						3					1					
	ニ 幼稚園・特別支援学校							2										
7	小学校・中学校・高等学校・大学	1	2					4			2							
8	図書館・博物館・美術館							1										
9	イ 公衆浴場のうち、蒸気浴場・熱気浴場																	
	ロ 公衆浴場																	
10	車両の停車場							1										
11	神社・寺院・教会																	
12	イ 工場・作業所	8	5			2		25					6					
	ロ 映画スタジオ・テレビスタジオ																	
13	イ 自動車車庫・駐車場																	
	ロ 飛行機の格納庫																	
14	倉庫	2				1		1										
15	前各号に該当しない事業所	3				1		7					4					
16	イ 複合用途防火対象物							3				1	2					
	ロ イに掲げる以外の複合用途防火対象物																	
17	重要文化財・重要有形民族文化財・博物館等																	
18	延長50m以上のアーケード																	
19	市町村長の指定する山林																	
計		24	8	2		4		57			6	3	23	1		1		1

消防用設備等点検結果報告状況

防火対象物区分		消 火 器	屋 内 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	各 種 消 火 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	動 力 消 防 ポ ンプ	自 動 火 災 報 知 設 備	ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備	漏 電 火 災 警 報 設 備	非 常 警 報 器 具 設 備	避 難 器 具 設 備	誘 導 灯	消 防 用 水	排 煙 設 備	連 結 送 水 管	非 常 電 源	火 災 通 報 装 置	
1	イ 劇場・観覧場																		
	ロ 公会堂・集会場	27	6	1				20	1		16	5	25					5	
2	イ キャバレー・カフェー・ナイトクラブ																		
	ロ 遊技場・ダンスホール	4						4			1		4						
	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗等																		
	ニ カラオケボックス等	1						1					1						
3	イ 待合・料理店	9	2					9		1		3	9						
	ロ 飲食店	8						2			6	2	8						
4	百貨店またはマーケット	28	1	1		2		18			9		28					3	
5	イ 旅館・ホテル・宿泊場	6	3	1				6			2	2	6					2	
	ロ 寄宿舍・下宿・共同住宅	20						5				3	2						
6	イ 病院・診療所・助産所	12	1	1	1			9	1		3	1	12	1		1	1	4	
	ロ 特別養護老人ホーム等入所施設	13		13	4			13	4		5	4	13			1	9	13	
	ハ 老人デイサービス等通所施設	19	2					18	1		4		17				2	2	
	ニ 幼稚園・特別支援学校	4	2					4					4						
7	小学校・中学校・高等学校・大学	28	21					28	3		16	3	17				2	13	
8	図書館・博物館・美術館	3	1					3				1	2					1	
9	イ 公衆浴場のうち、蒸気浴場・熱気浴場																		
	ロ 公衆浴場	3	1					3	1		3		3					1	
10	車両の停車場	1						1											
11	神社・寺院・教会	1									1								
12	イ 工場・作業所	34	9	1	1	8	1	31				1	9					7	
	ロ 映画スタジオ・テレビスタジオ																		
13	イ 自動車車庫・駐車場	2			2			2											
	ロ 飛行機の格納庫																		
14	倉庫	32	2			3	4	24			1		3					3	
15	前各号に該当しない事業所	36	8		2	1		23	4		15	2	25	1				6	
16	イ 複合用途防火対象物	16	2		1			15			4	2	15					2	
	ロ イに掲げる以外の複合用途防火対象物	1											1						
17	重要文化財・重要有形民族文化財・博物館等	1						1			1		1						
18	延長50m以上のアーケード																		
19	市町村長の指定する山林																		
計		309	61	18	11	14	5	240	15	1	87	29	205	2			4	55	23

火災予防条例に基づく届出状況

区 分	月 別													計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
火災と紛らわしい行為の届出	1			1	2	2	2	3	13	7	2	1	34	
煙火の打上げ届出	7	4	2	3	5	3	4	1				6	35	
催物開催届出	1		1	1			2			1	2		8	
水道断水減水届出		2					1		2	1	1	4	11	
道路工事届出	12	5	12	14	20	16	11	9	8	13	5	8	133	
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱いの届出											1		1	
防火対象物の使用開始届出	4	3	2	5	2	7	2	9	4	2	4	1	45	
防火対象物休止・停止・廃止届出			1					2					3	
火を使用する設備等の届出					1		3					1	5	
禁止行為の解除承認申請					2	1	3				1		7	
発電・変電・蓄電池設備届出		1		1	1	1	1	2		1	1		9	
ネオン管灯設備設置届出													0	
水素ガスを充填する気球の設置届出													0	
計	25	15	18	25	33	30	29	26	27	25	17	21	291	

予防広報活動実施状況

区 分	月 別													計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
防 火 教 室								2					2	
消防施設見学来署			1			1	4	4					10	
印 刷 物 配 布	1												1	
広 報 紙 等 掲 載	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	
一 般 広 報	19	22	13	4		12	14	15	6	17	11	13	146	
特 別 広 報	14	5			5	7		13	5	9	5	2	65	
避 難 訓 練 指 導			1	2	2	7	4	5	3	2	2	1	29	

中高層建築物現況

防火対象物区分		階 層	3階	4階	5階	6階	7階	計
1	イ	劇場・観覧場						
	ロ	公会堂・集会場	2	2				4
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ						
	ロ	遊技場・ダンスホール						
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等						
	ニ	カラオケボックス等						
3	イ	待合・料理店	3					3
	ロ	飲食店	3					3
4		百貨店またはマーケット	9	3				12
5	イ	旅館・ホテル・宿泊場	1	1			1	3
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	8					8
6	イ	病院・診療所・助産所	5			1		6
	ロ	特別養護老人ホーム等入所施設		1				1
	ハ	老人デイサービス等通所施設						
	ニ	幼稚園・特別支援学校						
7		小学校・中学校・高等学校・大学	21	5	1			27
8		図書館・博物館・美術館						
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場・熱気浴場						
	ロ	公衆浴場						
10		車両の停車場						
11		神社・寺院・教会	3					3
12	イ	工場・作業所	16	2				18
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ						
13	イ	自動車車庫・駐車場						
	ロ	飛行機の格納庫						
14		倉庫	9					9
15		前各項に該当しない事業所	22	3	3			28
16	イ	複合用途防火対象物	45	4	1			50
	ロ	イに掲げる以外の複合用途防火対象物	5	2				7
17		重要文化財・重要有形民族文化財・博物館等						
計			152	23	5	1	1	182

建築確認申請処理状況(月別・用途別)

用途別 \ 月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
住居	1		1	2	1	2		1	1		3		12
併用住宅													0
工場							1			1			2
作業所													0
倉庫・車庫・物置	2	3	1			1	1	1	2			2	13
農舎・農作業所											1	1	2
店舗													0
事務所	1									1	1	1	4
旅館・ホテル													0
共同住宅							1						1
寄宿舎													0
病院・診療所													0
幼稚園・保育園													0
学校													0
集会場													0
飲食店													0
その他							1	1				1	3
計	4	3	2	2	1	3	4	3	3	2	5	5	37

建築同意工事別件数

区 分	月 別													計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
新 築	4	3	1	2	1	3	4	3	2	1	2	4	30	
増 築										1	3		4	
改 築			1						1			1	3	
増 改 築													0	
そ の 他													0	
計	4	3	2	2	1	3	4	3	3	2	5	5	37	

建築同意用途地域別件数

区 分	月 別													計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
第1種低層住居専用地域													0	
第1種中高層住居専用地域													0	
第1種住居地域	1		2		1	1	2		2	1	3	1	14	
準住居地域								1					1	
商業地域				1			1	1	1				4	
近隣商業地域													0	
工業地域										1			1	
準工業地域	1						2	1					4	
指定のない地域	2	3		1				1			2	4	13	
計	4	3	2	2	1	3	4	3	3	2	5	5	37	

過去5年間建築同意事務処理状況

区 分	処 理 別 同 意 件 数	同 意 内 容		
		指 導 な し	指 導 あ り	不 同 意
平成28年度	43	43		
平成29年度	50	50		
平成30年度	52	52		
令和元年度	41	41		
令和2年度	37	37		

数量別危険物施設数

() は田上町

施設別 指定 数量別	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所					計
		屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油		第 一 種	第 二 種	一 般	
									営 業 用	自 家 用				
5 倍 以下		6 (3)	6	1	7 (4)		13 (5)			(1)			13 (2)	46 (15)
5 倍を超え 10 倍 以下		(1)	3	1	4 (4)			1		1 (1)			1	11 (6)
10 倍を超え 50 倍 以下		3 (2)	5		3 (1)			(1)		1 (1)		(1)	3 (3)	15 (9)
50 倍を超え 100 倍 以下		(1)							2 (3)	(1)				2 (5)
100 倍を超え 150 倍 以下		(1)							2					2 (1)
150 倍を超え 200 倍 以下									2 (1)					2 (1)
200 倍を超え 1000 倍 以下									2					2
1000 倍を超え 5000 倍 以下														
5000 倍を超え 10000 倍 以下														
計		9 (8)	14	2	14 (9)		13 (5)	1 (1)	8 (4)	2 (4)			17 (1) (5)	80 (37)
種 別	第 4 類	7 (8)	14	2	14 (9)		13 (5)	1 (1)	8 (4)	2 (4)			17 (1) (6)	78 (38)
	混 在	2												2

危険物施設等の事務処理状況

施設別 区分	合計	製造所	貯 蔵 所							取 扱 所				
			屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油		第 一 種	第 二 種	一 般
										営 業 用	自 家 用			
合 計	34		1			3		9		14	3			4
設置許可申請	1							1						
変更許可申請	5							1	3	1				
設置完成検査	1							1						
変更完成検査	5				2			1	1	1				
仮使用承認	1								1					
仮貯蔵・仮取扱														
予 防 規 程	4								4					
休 止 届														
廃 止 届	5		1					4						
地下貯蔵タンク等の在庫管理漏洩の措置に関する届出														
譲 渡 引 渡 届	1							1						
保安監督者選(解)任届														
名称変更届	5								1	1				3
品名数量変更届														
資料提出届	6				1				4					1

危険物の規制に関する月別事務処理状況

月 別 区分	合計												
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
合 計	34	3	1	3	2	2	5	4	5		3	2	4
設置許可申請	1					1							
変更許可申請	5				1		1	1			1	1	
設置完成検査	1						1						
変更完成検査	5						1		2		1		1
仮使用承認	1							1					
仮貯蔵・仮取扱													
予 防 規 程	4			2					1				1
休 止 届													
廃 止 届	5		1				1		2				1
地下貯蔵タンク等の在庫管理漏洩の措置に関する届出													
譲 渡 引 渡 届	1										1		
保安監督者選(解)任届													
名称変更届	5	3					1					1	
品名数量変更届													
資料提出届	6			1	1	1		2					1

装 備



消防用車両等現有数

所属別	車種別	消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	梯子付消防ポンプ自動車	予防・広報指令車	救助工作車	救急自動車	小型動力ポンプ積載車	小型動力ポンプ	合計
消防署		3	1	1	4	1	5		2	17
田上出張所		1			1		1			3
加茂市消防団		8						25		33
田上町消防団								12		12
合計		12	1	1	5	1	6	37	2	65

消防本部・署・出張所車両状況

所属別	区別	車両名称	車両ナンバー	車種	車両種別	車両型式	排気量	ポンプ級別	ポンプ製作所	車両登録年月	摘要
消防本部・署	指令	指令 1	新潟88 な5712	トヨタ	指令車	—	1.76	—	—	H09.12	
	指令	指令 2	新潟88 な4596	トヨタ	"	—	1.98	—	—	H06.09	
	指令	指令 3	新潟88 な4017	トヨタ	"	—	1.97	—	—	H05.02	
	指令	指令 4	新潟400 ぬ5790	ニッサン	広報車	—	1.49	—	—	H12.06	
	消防	消防 1	新潟88 さ3429	いすゞ	ポンプ車	CD-1	3.26	A-2	モリタ ポンプ	S60.11	
	消防	消防 2	新潟88 す251	三菱	"	CD-1	4.56	A-2	モリタ ポンプ	H07.03	
	消防	消防 3	新潟800 せ2366	日野	"	CD-1	4.00	A-2	モリタ ポンプ	H20.11	
	消防	消防 4	新潟88 さ7301	いすゞ	水槽付 ポンプ車	II型	7.12	A-2	モリタ ポンプ	H03.10	
	救助	救助 1	新潟88 や1977	三菱	救助 工作車	—	7.54	—	—	H03.02	
	救助	救助 2	新潟88 や2762	三菱	梯子車	25m級	8.20	A-2	モリタ ポンプ	H08.03	地上高25.1m
	救急	救急 1	新潟800 す4917	トヨタ	救急車	—	2.69	—	—	H24.01	高規格救急車
	救急	救急 2	新潟800 さ750	トヨタ	"	—	3.37	—	—	H10.12	高規格救急車
	救急	救急 3	新潟830 た119	ニッサン	"	—	3.49	—	—	H13.11	高規格救急車
	救急	救急 4	新潟88 さ8338	ニッサン	"	2B	2.66	—	—	H05.02	安田生命保険相互会社寄贈
	救急	救急 5	新潟88 さ8848	いすゞ	"	2B	2.38	—	—	H05.08	日本消防協会寄贈
田上出張所	指令	指令 1	新潟88 な2920	トヨタ	指令車	—	1.45	—	—	H01.10	
	消防	消防 1	新潟800 せ1147	日野	ポンプ車	CD-1	4.89	A-2	モリタ ポンプ	H16.02	
	救急	救急 1	新潟800 す4918	トヨタ	救急車	—	2.69	—	—	H24.01	高規格救急車

種別	ポンプ型式	検定馬力	排気量	ポンプ級別	ポンプ製作所	ポンプ購入年月	摘要
消防本部・署	小型動力ポンプ 高圧1段タービンポンプ	40PS	436	B-3	シバウラ	—	TF-35MES
	小型動力ポンプ 高圧1段タービンポンプ	40PS	436	B-3	シバウラ	—	TF-35SES

加茂市消防団消防ポンプ自動車現況

区分 分団別	配 置 所在地	車 両 ナン バー	車 種	車 両 種 別	車 両 型 式	排 気 量	ポ ン プ 級 別	ポ ン プ 製 作 所	車 両 登 録 年 月	摘 要	
2分団	1部	五番町	新潟88さ8022	トヨタ	ポンプ車	BD-1	3.95	A-2	モリタポンプ	H04.09	
	2部	本町	新潟88さ7114	トヨタ	ポンプ車	BD-1	3.95	A-2	モリタポンプ	H03.08	
	3部	松坂町	新潟88さ1297	ニッサン	ポンプ車	BD-1	3.95	A-2	モリタポンプ	S55.11	
3分団	1部	番田	新潟88す1334	ニッサン	ポンプ車	BD-1	4.16	A-2	モリタポンプ	H08.03	
4分団	1部	八幡	新潟88さ9833	ニッサン	ポンプ車	BD-1	4.16	A-2	モリタポンプ	H06.10	
	2部	神明町	新潟88さ8884	トヨタ	ポンプ車	BD-1	4.16	A-2	モリタポンプ	H05.09	(ディーゼル)
	3部	陣ヶ峰	新潟88す854	ニッサン	ポンプ車	BD-1	4.16	A-2	モリタポンプ	H07.09	
5分団	1部	小橋	新潟88さ7115	トヨタ	ポンプ車	BD-1	3.95	A-2	モリタポンプ	H03.08	

加茂市消防団積載車及び小型動力ポンプ現況

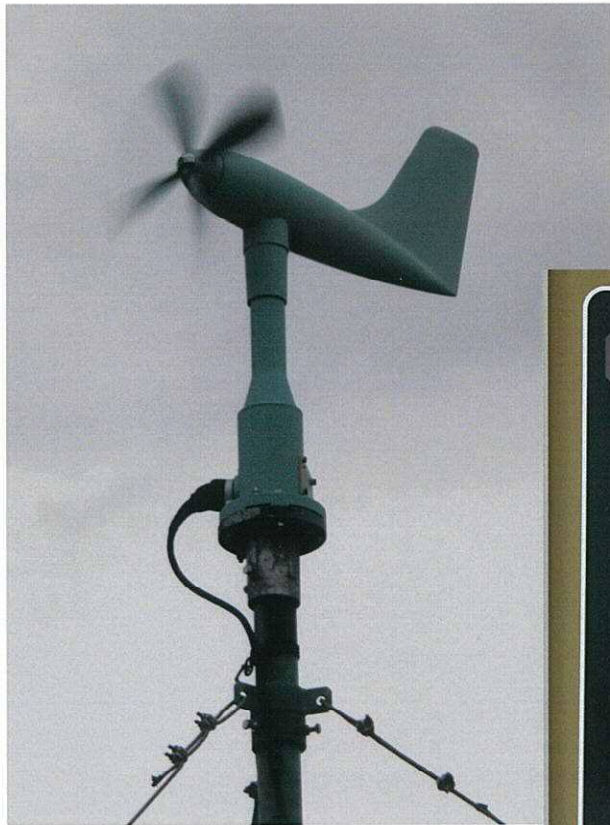
区分 分団別	配 置 所在地	車 両 ナン バー	車 種	車 両 種 別	排 気 量	車 両 登 録 年 月	ポ ン プ 種 別	ポ ン プ 級 別	ポ ン プ 製 作 所	ポ ン プ 登 録 年 月	摘 要	
1分団	1部	狭口	新潟800 さ5976	トヨタ	積載車	1.99	H14.10	小型 動力 ポンプ	B-3	シバウラ	H21.08	
	2部	秋房	新潟800 す251	トヨタ	積載車	1.99	H18.08	小型 動力 ポンプ	B-3	ラビット	H11.11	
	3部	新町	新潟88 さ4424	ニッサン	積載車	1.95	S62.10	小型 動力 ポンプ	B-3	シバウラ	H08.07	
3分団	2部	石川	新潟88 さ3901	ニッサン	積載車	1.95	S61.10	小型 動力 ポンプ	B-2	シバウラ	H04.05	
	3部	加茂新田	新潟88 さ2882	ニッサン	積載車	1.59	S59.09	小型 動力 ポンプ	B-3	シバウラ	H21.08	
	4部	川西	新潟800 さ4813	トヨタ	積載車	1.99	H13.11	小型 動力 ポンプ	B-3	ラビット	H10.08	
5分団	2部	芝野	新潟88 さ7451	ニッサン	積載車	1.99	H03.12	小型 動力 ポンプ	B-3	トーハツ	H05.06	
	3部	上下条	新潟88 さ5725	ニッサン	積載車	1.95	H01.11	小型 動力 ポンプ	B-3	トーハツ	H05.06	
	4部	興屋向	新潟800 さ802	トヨタ	積載車	1.99	H11.01	小型 動力 ポンプ	B-3	ラビット	H10.12	
	5部	福島	新潟88 さ7452	ニッサン	積載車	1.99	H03.12	小型 動力 ポンプ	B-3	シバウラ	H07.07	
	6部	天神林	新潟800 さ8350	トヨタ	積載車	1.59	H16.10	小型 動力 ポンプ	B-3	ラビット	H09.07	
6分団	1部	黒水	新潟800 さ686	ニッサン	積載車	3.15	H10.12	小型 動力 ポンプ	B-3	シバウラ	H10.12	4WD (ディーゼル)
	2部	下大谷	新潟88 さ4974	ニッサン	積載車	1.95	S63.09	小型 動力 ポンプ	B-3	シバウラ	H21.08	
	3部	上土倉	新潟88 さ5887	ニッサン	積載車	1.99	H02.03	小型 動力 ポンプ	B-3	シバウラ	H21.08	
	4部	下高柳	新潟800 さ2001	トヨタ	積載車	1.99	H11.11	小型 動力 ポンプ	B-3	シバウラ	H21.08	

区分 分団別	配 所 在 地	車 ナ ン バ ー	車 種	車 種 別	排 気 量	車 登 録 年 月	ポ ン プ 種 別	ポ ン プ 級 別	ポ ン プ 製 作 所	ポ ン プ 登 録 年 月	摘 要	
6分団	5部	岩野	新潟88 す3692	トヨタ	積載車	1.99	H10.02	小型 動力 ポンプ	B-3	ラビット	H13.10	
	6部	上大谷	新潟88 さ9848	ニッサン	積載車	2.66	H06.10	小型 動力 ポンプ	B-3	シバウラ	H06.10	4WD (ディーゼル)
	7部	上高柳	新潟88 さ5724	ニッサン	積載車	1.95	H01.11	小型 動力 ポンプ	B-2	シバウラ	H04.05	
7分団	1部	五反田	新潟88 さ5888	ニッサン	積載車	1.99	H02.03	小型 動力 ポンプ	B-3	シバウラ	H08.07	
	2部	北湯	新潟88 さ4975	ニッサン	積載車	1.95	S63.09	小型 動力 ポンプ	B-3	シバウラ	H07.07	
	3部	後須田	新潟800 さ3547	ニッサン	積載車	3.15	H12.11	小型 動力 ポンプ	B-3	トーハツ	H12.11	(ディーゼル)
	4部	前須田	新潟800 さ1999	トヨタ	積載車	1.99	H11.11	小型 動力 ポンプ	B-3	ラビット	H13.10	
	5部	嶺森	新潟800 さ3565	トヨタ	積載車	1.99	H12.11	小型 動力 ポンプ	B-3	ラビット	H11.11	
	6部	田中新田	新潟88 さ5889	ニッサン	積載車	1.99	H02.03	小型 動力 ポンプ	B-3	トーハツ	H09.07	
機材車	消防本部	新潟800 す6673	いすゞ	積載車	2.99	H26.03	小型 動力 ポンプ	B-2	シバウラ	H26.03	(ディーゼル)	

田上町消防団積載車及び小型動力ポンプ現況

区分 分団別	配 所 在 地	車 ナ ン バ ー	車 種	車 種 別	排 気 量	車 登 録 年 月	ポ ン プ 種 別	ポ ン プ 級 別	ポ ン プ 製 作 所	ポ ン プ 登 録 年 月	摘 要
自動車分団	本田上	新潟800 せ1322	ニッサン	積載車	1.99	R02.01	小型動力 ポンプ	B-2	トーハツ	R02.01	消防無償 貸与
1分団	原ヶ崎	新潟88 さ8857	トヨタ	積載車	1.81	H05.08	小型動力 ポンプ	B-2	シバウラ	H05.08	
2分団	川ノ下	新潟880 あ1888	ダイハツ	積載車	0.65	H31.02	小型動力 ポンプ	B-2	トーハツ	H31.02	
3分団	上野	新潟880 あ656	ダイハツ	積載車	0.65	H22.03	小型動力 ポンプ	B-3	シバウラ	H29.07	
4分団	中店	新潟880 あ1488	ダイハツ	積載車	0.65	H28.02	小型動力 ポンプ	B-3	ラビット	H28.02	
5分団	後藤	新潟880 あ1622	ダイハツ	積載車	0.65	H29.02	小型動力 ポンプ	B-3	トーハツ	H29.02	
6分団	湯川	新潟880 あ1154	ダイハツ	積載車	0.65	H25.08	小型動力 ポンプ	B-3	トーハツ	H25.08	
7分団	下吉田	新潟880 あ2120	ダイハツ	積載車	0.65	R03.02	小型動力 ポンプ	B-3	シバウラ	R03.02	
8分団	羽生田	新潟880 あ755	ダイハツ	積載車	0.65	H23.01	小型動力 ポンプ	B-3	シバウラ	H29.09	
9分団	川船河	新潟880 あ911	ダイハツ	積載車	0.65	H24.02	小型動力 ポンプ	B-3	シバウラ	H29.07	
10分団	上横場	新潟880 あ1299	ダイハツ	積載車	0.65	H26.07	小型動力 ポンプ	B-3	シバウラ	H26.07	
11分団	上中村	新潟880 あ912	ダイハツ	積載車	0.65	H24.02	小型動力 ポンプ	B-3	ラビット	H24.11	

気象



月別気象状況（日界24時）

月別 項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平均気温 ℃	4.2	3.8	6.8	9.4	17.2	22.0	23.4	27.4	23.8	15.2	10.0	4.1
平均湿度 %	90.7	89.9	82.9	79.8	79.8	81.4	93.2	85.4	84.2	87.9	90.4	93.1
平均気圧 hPa	1016.9	1019.1	1013.8	1012.9	1010.0	1006.2	1007.1	1009.6	1010.3	1016.4	1019.9	1017.0
平均風速 m/s	2.3	2.5	2.7	2.7	2.4	2.2	1.7	2.1	2.0	2.1	2.3	2.5
最高気温 ℃	14.6	15.1	20.9	24.6	29.3	33.3	32.2	37.5	39.9	28.1	25.3	12.2
最低気温 ℃	-1.5	-4.7	-1.3	-0.1	5.0	12.4	18.3	20.4	10.8	5.1	1.0	-3.5
降雨量合計 mm	171.5	148.5	124.5	133.5	88.5	133.0	565.5	109.0	218.0	118.5	138.5	250.0
降雪量合計 cm	1.0	10.0	2.0									26.0

※ 4月から11月は降雪なし

過去5年間月別平均気象状況（日界24時）

月別 項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平均気温 ℃	2.1	2.3	6.0	10.9	17.4	20.8	25.3	26.7	22.2	15.7	9.3	4.4
平均湿度 %	91.6	87.9	79.6	75.6	72.9	78.7	83.7	81.5	84.6	86.8	88.6	90.9
平均気圧 hPa	1016.3	1017.9	1015.6	1012.6	1010.8	1007.0	1007.6	1006.6	1011.7	1016.3	1018.8	1017.9
平均風速 m/s	2.3	2.4	2.6	2.6	2.4	2.2	1.9	2.1	2.0	2.1	2.2	2.5
最高気温 ℃	12.2	12.7	20.3	26.9	31.7	33.4	36.0	36.4	33.5	30.0	22.8	15.6
最低気温 ℃	-3.4	-3.9	-3.0	0.0	6.3	10.9	18.2	17.3	11.6	5.5	-0.1	-2.7
降雨量合計 mm	211.0	130.8	91.5	87.8	71.6	123.8	298.7	187.0	161.7	143.9	142.4	210.8
降雪量合計 cm	122.8	87.2	8.6	1.0							0.0	22.0

四期別風向

風 向 区 分		北	北北東	北東	東北東	東	東南東	南東	南南東	南	南南西	南西	西南西	西	西北西	北西	北北西	静 穩
1月 ～ 3月	日 数	1	3				1	58	11			1	3	1	5	3	4	
	頻度%	1.1	3.3				1.1	63.7	12.1			1.1	3.3	1.1	5.5	3.3	4.4	
4月 ～ 6月	日 数	8	4		1	1	2	47	1			2	7	8	7	2	1	
	頻度%	8.8	4.4		1.1	1.1	2.2	51.6	1.1			2.2	7.7	8.8	7.7	2.2	1.1	
7月 ～ 9月	日 数	3	3				1	73	3		1	2	1	3	2			
	頻度%	3.3	3.3				1.1	79.3	3.3		1.1	2.2	1.1	3.3	2.2			
10月 ～ 12月	日 数	2					1	66	14	1					1		7	
	頻度%	2.2					1.1	71.7	15.2	1.1					1.1		7.6	
年間	日 数	14	10		1	1	5	244	29	1	1	5	11	12	15	5	12	
総数	頻度%	3.8	2.7		0.3	0.3	1.4	66.7	7.9	0.3	0.3	1.4	3.0	3.3	4.1	1.4	3.3	

過去10年間（年度）の降雪・積雪推移状況

	降雪初日 (初雪)	降 雪 終 日	降雪 日数 (日)	積雪 日数 (日)	根 雪			延べ 降雪	1 日 最 多		最 深 積 雪 量	
					初日	終日	日数		降雪量記録日	記 録 日		
平成23年度	12月 9日	3月28日	81	101	1月24日	3月15日	52	584cm	59cm	2月 3日	129cm	2月10日
平成24年度	12月 1日	3月31日	69	77	12月31日	2月 4日	36	318cm	21cm	12月10日	41cm	12月10日
平成25年度	12月 1日	3月31日	65	72	1月 9日	1月25日	17	179cm	13cm	2月15日	16cm	2月15日
平成26年度	11月14日	3月26日	61	76	12月13日	1月20日	38	315cm	40cm	2月14日	45cm	2月14日
平成27年度	11月27日	3月26日	52	61	1月19日	2月14日	27	283cm	55cm	1月24日	78cm	1月25日
平成28年度	11月 9日	3月24日	60	68	1月11日	2月16日	37	233cm	56cm	1月14日	80cm	1月14日
平成29年度	11月16日	3月 2日	65	82	1月10日	3月 5日	55	626cm	65cm	2月 7日	130cm	2月 8日
平成30年度	11月23日	3月28日	59	60	12月27日	1月 3日	8	155cm	16cm	2月 1日	23cm	2月 2日
令和元年度	12月 6日	3月 5日	26	26	2月 5日	2月12日	8	16cm	4cm	2月 8日	5cm	2月 8日
令和2年度	12月14日	3月 3日	55	52	12月31日	2月11日	43	403cm	40cm	1月 9日	105cm	1月11日

令和2年と過去の最大・最小値比較

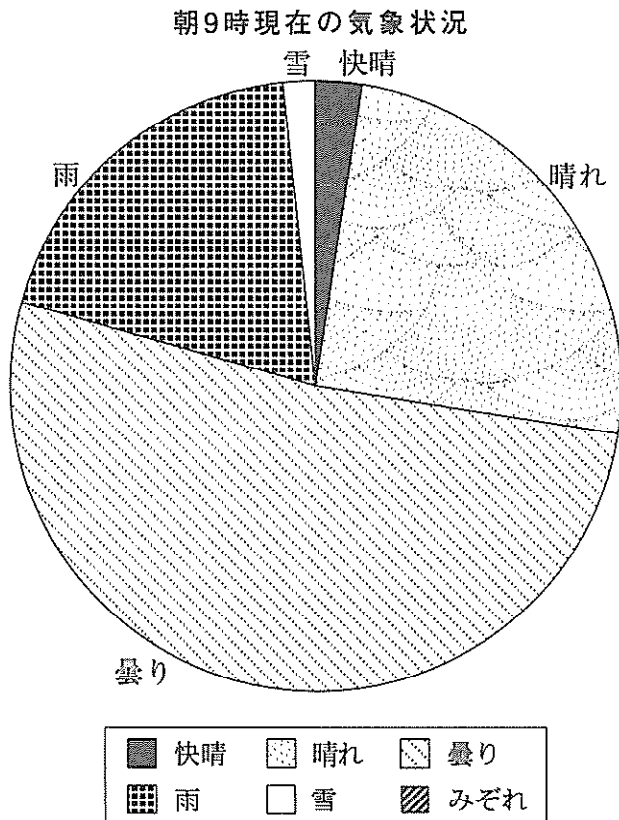
	令和2年		過去の最大・最小値	
最高気温	39.9℃	9月3日	40.3℃	平成30年8月23日
最低気温	-4.7℃	2月6日	-13.8℃	昭和53年2月17日
瞬間最大風速	24.6m/s	2月23日	48.2m/s	昭和55年6月4日
最大積雪	15cm	12月15日	136.0cm	昭和52年2月23日
最大日降雪量	15cm	12月15日	66.0cm	昭和61年1月5日
最大日降水量	112.0mm	7月28日	200.5mm	昭和54年7月29日

参考（日降水量）

昭和42年加茂市の水害	162.0mm	昭和42年8月28日
昭和44年加茂市の水害	174.5mm	昭和44年8月11日
平成16年7月 新潟・福島豪雨	171.0mm	平成16年7月13日
平成23年7月 新潟・福島豪雨	186.5mm	平成23年7月29日
	193.0mm	平成23年7月30日

※昭和42年以降の資料を元に作成

令和2年天候割合

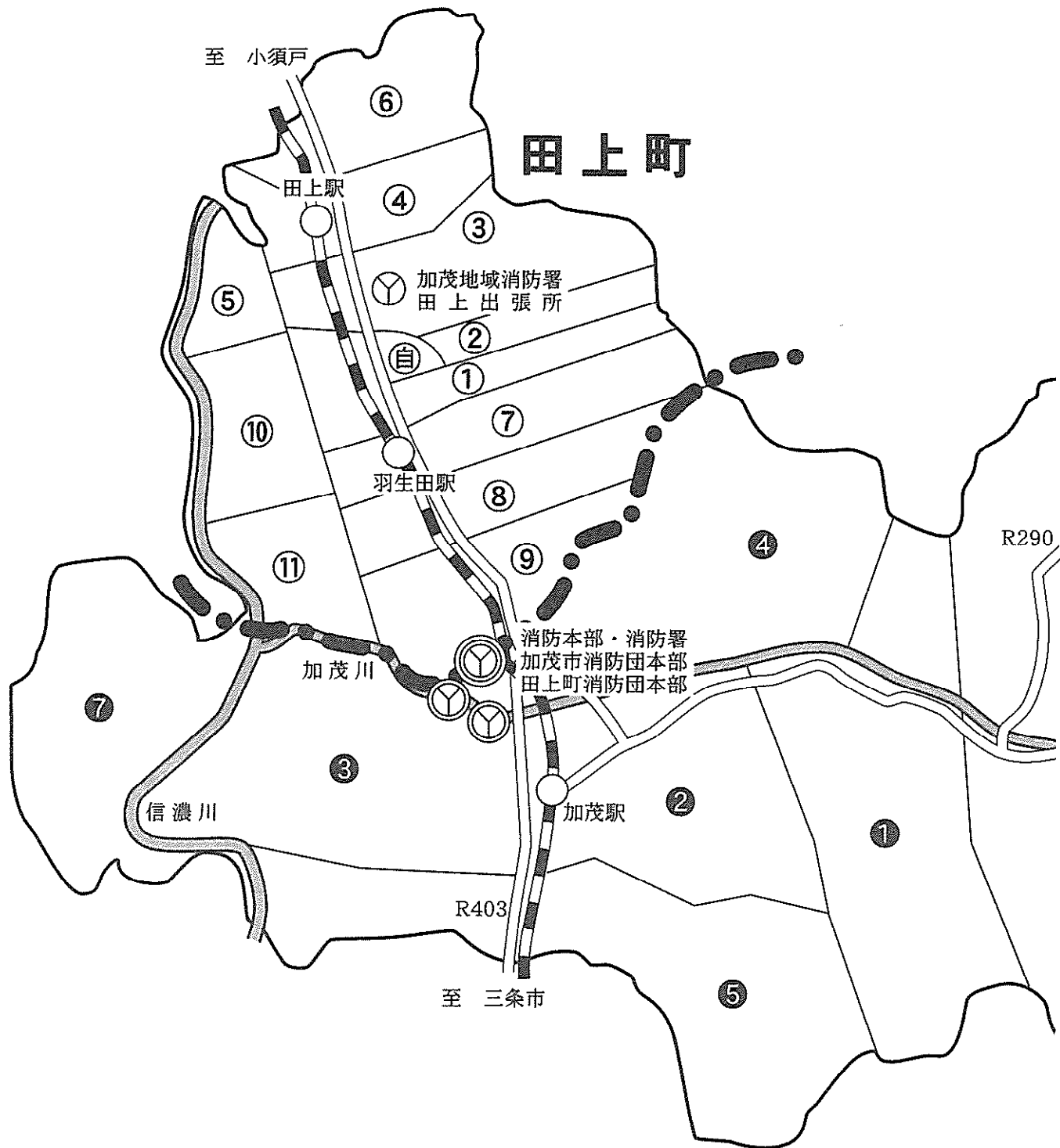


朝9時現在の気象状況		
天候	日数	割合
快晴	10日	2.7%
晴れ	91日	24.9%
曇り	190日	51.9%
雨	70日	19.1%
雪	5日	1.4%
みぞれ	0日	0.0%
合計	366日	100.0%

消防団



加茂市・田上町消防団区域図



加茂市

- ① 第1分団 狭口、若宮地区
- ② 第2分団 駅前、本町地区
- ③ 第3分団 西加茂、川西地区
- ④ 第4分団 八幡、陣ヶ峰地区
- ⑤ 第5分団 下条、天神林地区
- ⑥ 第6分団 七谷地区
- ⑦ 第7分団 須田地区

田上町

- ⑩ 自動車分団 本田上、田上町全域
- ① 第1分団 原ヶ崎地区
- ② 第2分団 川ノ下地区
- ③ 第3分団 上野、山田地区
- ④ 第4分団 中店地区
- ⑤ 第5分団 後藤、曾根地区
- ⑥ 第6分団 湯川地区
- ⑦ 第7分団 下吉田地区
- ⑧ 第8分団 羽生田地区
- ⑨ 第9分団 川船河、坂田地区
- ⑩ 第10分団 横場地区
- ⑪ 第11分団 保明新田地区



消防団員数

市町村名	階級別	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
	区分								
加 茂 市	団 本 部	1	3	4					8
	女性広報分団						1	9	10
	1 分 団			1	1	3	6	20	31
	2 分 団			1	1	3	6	23	34
	3 分 団			1	1	4	8	38	52
	4 分 団			1	1	3	6	25	36
	5 分 団			1	2	6	12	43	64
	6 分 団			1	2	7	14	60	84
	7 分 団			1	2	6	12	40	61
	計		1	3	11	10	32	65	258
田 上 町	団 本 部	1	2	2					5
	自動車分団			1	2		4	14	21
	1 分 団			1	2		2	13	18
	2 分 団			1	2		2	9	14
	3 分 団			1	2		4	15	22
	4 分 団			1	2		2	12	17
	5 分 団			1	2		3	5	11
	6 分 団			1	2		2	6	11
	7 分 団			1	2		3	9	15
	8 分 団			1	2		4	16	23
	9 分 団			1	2		4	17	24
	10 分 団			1	2		4	14	21
	11 分 団			1	2		4	14	21
	女性広報分団			1	2		2	14	19
計		1	2	15	26	0	40	158	242

消防団員年齢別

市町村名	階級別	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
	区分								
加茂市	18～20歳								0
	21～25歳							5	5
	26～30歳						1	14	15
	31～35歳					1	2	31	34
	36～40歳					4	9	53	66
	41～45歳			3	2	2	9	68	84
	46～50歳				2	8	9	40	59
	51～55歳			1	3	6	18	20	48
	56～60歳			3		5	13	19	40
	61歳以上	1	3	4	3	6	4	8	29
	計	1	3	11	10	32	65	258	380
	平均年齢	75	69	62.2	53.5	51.3	49.4	40.6	44.1
田上町	18～20歳								0
	21～25歳							4	4
	26～30歳							16	16
	31～35歳				1		1	32	34
	36～40歳				2		6	24	32
	41～45歳			1	6		14	41	62
	46～50歳			7	10		10	26	53
	51～55歳		1	5	4		8	9	27
	56～60歳		1	1	2		1	4	9
	61歳以上	1		1	1			2	5
	計	1	2	15	26	0	40	158	242
	平均年齢	61	55	50.8	49.5		45.8	39.5	43

消防団員勤続年数

区分	勤続年数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	計
加茂市		70	90	78	48	40	34	20	380
田上町		46	80	52	34	22	6	2	242

加 茂 市 消 防 の あ ゆ み

年 号	記 事
明治 28 年 4 月	勅令第 15 号により腕用ポンプ 2 部の編成にて公設消防組を設置する。
大 正 2 年 5 月	1 団 3 部編成に改組し組員数 130 名となる。
大 正 8 年 6 月	蒸気ポンプ 1 台（14 HP）の購入にともない 8 部編成、組員数 328 名に改組する。
大 正 10 年 4 月	破壊隊を設置し、9 部編成、組員数 340 名に改組する。
大 正 14 年 10 月	手引動力ポンプ 1 台（ガスデン 25 HP）の購入にともない破壊隊を廃止 8 部編成、組員数 245 名に改組する。
昭 和 3 年 5 月	消防ポンプ自動車 1 台（チャンドラ 55 HP）の購入により、腕用ポンプを廃止、組員数 229 名となり消防ポンプ自動車 1 台、手引動力ポンプ 1 台、蒸気ポンプ 1 台、腕用ポンプ 5 台となる。
昭 和 5 年 3 月	手引動力ポンプ 1 台購入にともない 7 部編成、組員数 185 名に改組する。
昭 和 6 年 7 月	手引動力ポンプ 1 台（ガスデン 25 HP）を購入配置することにより組員数 172 名となる。
昭 和 7 年 4 月	手引動力ポンプ 2 台（ガスデン 25 HP）を購入配置することにより、全部機動力となり消防ポンプ自動車 1 台、手引動力ポンプ 5 台、蒸気ポンプ 1 台となる。
昭 和 13 年 5 月	消防ポンプ自動車 1 台（フォード 85 HP）を購入配置するとともに蒸気ポンプ 1 台廃止することにより組員数 125 名となる。
昭 和 14 年 4 月	勅令第 20 号により消防組を廃止、警防団を設置し、団本部、10 分団編成とし各分団に消防部、警報部、灯火管制部、交通整理部、警護部、防毒救護部、工作配給部の 7 部を設けることにより団員数 1,103 名となる。
昭 和 15 年 3 月	各分団の業務部を整理統合し、団員数 473 名に改団する。
昭 和 21 年 4 月	分団制を部制に改団し、団員数 280 名となる。
昭 和 22 年 5 月	勅令第 185 号により警防団を廃止、消防団を設置し団本部、11 分団 2 部を設けることにより団員数 295 名となる。
昭 和 23 年 5 月	消防ポンプ自動車 1 台（ダッチ 76 HP）12 月消防ポンプ自動車 1 台（トヨタ 78 HP）を購入配置することにより、消防ポンプ自動車 4 台、手引動力ポンプ 5 台、腕用ポンプ 2 台となる。
昭 和 24 年 5 月	小型動力ポンプ 2 台（シバウラ 10 HP）を購入配置することにより、消防ポンプ自動車 4 台、手引動力ポンプ 7 台となる。
昭 和 25 年 5 月	手引動力ポンプ 2 台（ニッター 20 HP）（ワタベ 25 HP）購入配置とともに小型動力ポンプ 2 台廃止する。
昭 和 25 年 6 月	手引動力ポンプ 2 台（ニッター 20 HP）を購入し 2 ヶ班増設し団員数 230 名となる。
昭 和 27 年 4 月	班を分団に昇格し団本部、13 分団編成とし、団員数 230 名となる。
昭 和 29 年 3 月	下条村と合併し市制を施行し、加茂市消防団と改組し、団本部 19 分団、団員数 305 名となり、消防ポンプ自動車 4 台、手引動力ポンプ 15 台となる。
昭 和 29 年 11 月	七谷村と合併、団本部 20 分団、団員数 317 名となり消防ポンプ自動車 4 台、手引動力ポンプ 16 台となる。

年 号	記 事
昭和 30 年 5 月	消防ポンプ（いすゞ A1）1 台を購入配置することにより消防ポンプ自動車 5 台、手引動力ポンプ 16 台、小型動力ポンプ 5 台、団員数 390 名となる。
昭和 30 年 11 月	須田村と合併、団本部 22 分団 6 部制となり団員数 395 名となり消防ポンプ自動車 4 台、手引動力ポンプ 17 台、小型動力ポンプ 5 台となる。
昭和 33 年 4 月	七谷地区に 2 分団増設するとともに部制を廃止、団本部 28 分団、団員数 414 名となり消防ポンプ自動車 5 台、手引動力ポンプ 16 台、小型動力ポンプ 7 台となる。
昭和 33 年 11 月	消防ポンプ自動車（トヨタジープ A2）を 1 台購入配置することにより消防ポンプ自動車 6 台、手引動力ポンプ 15 台、小型動力ポンプ 7 台、団員数 404 名となる。
昭和 34 年 4 月	七谷地区に 1 分団増設し団本部 29 分団、団員数 428 名となり消防ポンプ自動車 6 台、手引動力ポンプ 15 台、小型動力ポンプ 8 台となる。
昭和 34 年 10 月	七谷地区に 1 分団増設し団本部 30 分団、団員数 440 名となり消防ポンプ自動車 6 台、手引動力ポンプ 15 台、小型動力ポンプ 9 台となる。
昭和 35 年 2 月	消防ポンプ自動車（ニッサンジュニア A2）1 台購入配置することにより、消防ポンプ自動車 7 台、手引動力ポンプ 14 台、小型動力ポンプ 9 台、団員数 338 名となる。
昭和 37 年 1 月	消防ポンプ自動車（トヨタジープ A2）1 台購入配置し、老朽消防ポンプ自動車（チャンドラー）1 台を予備車にする。
昭和 38 年 3 月	小型動力ポンプ（シバウラ 24 HP、B3）1 台購入、消防団に配置することにより消防ポンプ自動車 9 台（予備車 1 台）、手引動力ポンプ 14 台、小型動力ポンプ 10 台（内予備車 1 台）となる。
昭和 39 年 10 月	消防ポンプ自動車（ニッサンパトロール A2）1 台購入、団へ配置し老朽車（フォード）を予備車とする。
昭和 40 年 9 月	小型動力ポンプ（シバウラ 25 HP、B3）1 台購入、消防ポンプ自動車 10 台、手引動力ポンプ 11 台、小型動力ポンプ 11 台となる。
昭和 41 年 6 月	小型動力ポンプ（シバウラ 25 HP、B3）2 台購入、消防ポンプ自動車 10 台、手引動力ポンプ 12 台（内予備 1 台）、小型動力ポンプ 12 台（内予備 1 台）となる。
昭和 42 年 7 月	団機構改革を実施、従来 の 30 個分団を廃止し、7 個分団とし部制をしく。
昭和 43 年 8 月	小型動力ポンプ（トーハツ 20 HP、B3）2 台購入、団へ配置する。
昭和 43 年 9 月	小型動力ポンプ（トーハツ 20 HP、B3）1 台購入、団へ配置する。
昭和 43 年 12 月	小型動力ポンプ（トーハツ 25 HP、B3）1 台購入、団へ配置する。
昭和 44 年 6 月	小型動力ポンプ（シバウラ 25 HP）2 台購入、団へ配置する。
昭和 44 年 8 月	小型動力ポンプ（トーハツ 35 HP）4 台購入、団へ配置する。
昭和 45 年 3 月	小型動力ポンプ（ラビット 22 HP）1 台購入、団へ配置する。
昭和 45 年 5 月	小型動力ポンプ（ラビット 22 HP）1 台購入、団へ配置する。
昭和 46 年 6 月	小型動力ポンプ（トーハツ 35 HP）2 台購入、団へ配置する。
昭和 47 年 7 月	小型動力ポンプ（ラビット 34 HP）2 台購入、団へ配置する。
昭和 47 年 11 月	団へ配置の老朽消防車（トヨタ 78 HP）1 台廃車する。

年 号	記 事
昭和 48 年 4 月	小型動力ポンプ（シバウラ 38HP）2 台購入、消防団の機動力は消防ポンプ自動車 8 台となり手引動力ポンプに替り、すべて小型動力ポンプとなり 22 台となる。
昭和 50 年 8 月	日本消防協会より小型動力ポンプ付積載車（ニッサンプリンス、シバウラ）を 1 台寄贈され、消防団へ配置する。
昭和 52 年 10 月	小型動力ポンプ付積載車（ニッサンキャブスター、シバウラ）を購入、消防団へ配置する。
昭和 55 年 9 月	小型動力ポンプ積載車（ニッサンプリンス）1 台購入、団へ配置する。
昭和 55 年 11 月	消防ポンプ自動車（ニッサンサファリ A2）1 台購入、団へ配置更新する。
昭和 58 年 9 月	消防団に小型動力ポンプ積載車 1 台配置する。
昭和 59 年 9 月	消防団に小型動力ポンプ積載車 3 台配置する。 日本消防協会から小型動力ポンプ積載車 1 台寄贈され消防団へ配置する。
昭和 60 年 10 月	小型動力ポンプ積載車（ニッサンアトラス）1 台購入、団へ配置する。
昭和 61 年 1 月	老朽化した普通消防ポンプ自動車（消防団）1 台廃車する。
昭和 61 年 10 月	小型動力ポンプ積載車（ニッサンアトラス）2 台購入、団へ配置する。
昭和 62 年 8 月	消防団に団員 30 名による、ラッパ隊を編成する。
昭和 62 年 9 月	小型動力ポンプ積載車（ニッサンアトラス）2 台購入、団へ配置する。
昭和 63 年 9 月	小型動力ポンプ積載車（ニッサンアトラス）2 台購入、団へ配置する。
平成 元年 11 月	小型動力ポンプ積載車（ニッサンアトラス）3 台購入、団へ配置する。
平成 2 年 1 月	老朽化した普通消防ポンプ自動車（消防団）1 台廃車する。
平成 2 年 3 月	小型動力ポンプ積載車（ニッサンアトラス）3 台購入、団へ配置する。
平成 2 年 9 月	小型動力ポンプ（シバウラ 35HP）3 台購入、団へ配置する。
平成 3 年 8 月	消防ポンプ自動車 BD-I 型 2 台更新、団へ配置する。
平成 3 年 8 月	旧消防ポンプ自動車 2 台廃車する。
平成 3 年 12 月	小型動力ポンプ積載車（ニッサンアトラス）2 台購入、団へ配置する。
平成 4 年 4 月	消防団規則の改正により、団本部長、教育主幹、訓練、技術及び予防部長を団本部に組織替える。
平成 4 年 4 月	西加茂地区の管轄区域の見直しにより、部の名称を一部変更する。
平成 4 年 5 月	小型動力ポンプ（シバウラ 40HP、35HP）各 2 台合計 4 台購入、団へ配置する。
平成 4 年 7 月	1 日付けで上大谷、上高柳私設消防団を公設に編入し、第 6 分団に所属する。
平成 4 年 9 月	消防ポンプ自動車 BD-I 型 1 台更新、団へ配置する。
平成 5 年 6 月	小型動力ポンプ（トーハツ B3）3 台購入、団へ配置する。
平成 5 年 9 月	消防団ポンプ自動車 BD-I 型 1 台更新、団へ配置する。
平成 6 年 6 月	小型動力ポンプ（シバウラ B3）2 台購入、団へ配置する。
平成 6 年 6 月	消防団ポンプ自動車 BD-I 型 1 台更新、団へ配置する。
平成 7 年 6 月	小型動力ポンプ（シバウラ B3）3 台購入、団へ配置する。
平成 7 年 9 月	消防団ポンプ自動車 BD-I 型 1 台更新、団へ配置する。
平成 7 年 12 月	阪神・淡路大震災を契機に防災資機材を購入整備し、各部に配置する。

年 号	記 事
平成 8 年 3 月	消防ポンプ自動車 BD-I 型 1 台更新、団へ配置する。
平成 8 年 7 月	小型動力ポンプ（シバウラ B3）3 台更新、団へ配置する。
平成 9 年 7 月	小型動力ポンプ（トーハツ B3）1 台購入、団へ配置する。
平成 10 年 9 月	小型動力ポンプ付積載車（ニッサンアトラス）1 台更新、団へ配置する。
平成 12 年 12 月	小型動力ポンプ付積載車（ニッサンアトラス）1 台更新、団へ配置する。
平成 21 年 8 月	小型動力ポンプ（シバウラ B3）5 台購入、団へ配置する。
平成 24 年 4 月	小型動力ポンプ（トーハツ B2）を 1 台購入し、新潟県消防大会ポンプ操法競技会出場用として消防団へ配置し、署で管理する。
平成 26 年 4 月	「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」の施行及び消防団の装備の基準の改正に伴い、総務省消防庁より無償貸付車両（救助資機材搭載型積載車）及び資機材を受領、「団機材車」として 4 月 1 日から運用を開始する。
平成 29 年 11 月	震災対応資機材購入、全分団に配置する。
平成 30 年 10 月	震災対応資機材購入、全分団に配置する。
令和 元年 6 月	新町地区の消防団置場を新築する。
令和 元年 11 月	震災対応資器材購入、各分団に配置する。
令和 2 年 8 月	小型動力ポンプ付積載車（トヨタダイナ等）9 台更新、団へ配置する。 震災対応資器材購入、各分団に配置する。
令和 3 年 4 月	新たに女性広報分団（10 名）を結成し、加茂市消防団に設ける。

田 上 町 消 防 の あ ゆ み

年 号	記 事
明治34年11月1日	4カ村が合併し田上村となり、旧村単位の消防組を統合し田上村消防組が発足する。
昭和14年4月1日	警防団令施行により警防団に改組される。
昭和22年4月30日	消防団令施行により田上村消防団に改組する。
昭和48年8月1日	町制施行に伴い、田上町消防団に改組する。
平成22年3月30日	軽四輪駆動積載車（ダイハツデッキバン）1台更新、第3分団へ配置する。
平成23年1月24日	軽四輪駆動積載車（ダイハツデッキバン）1台更新、第8分団へ配置する。
平成23年7月1日	新たに女性広報班（17名）を結成し、田上町消防団に設ける。
平成24年2月29日	軽四輪駆動積載車（ダイハツデッキバン）2台更新、第9・第11分団へ配置する。
平成24年11月19日	小型動力ポンプ（ラビットB3）1台更新、第11分団へ配置する。
平成25年8月9日	軽四輪駆動積載車（ダイハツデッキバン）1台更新、第6分団へ配置する。
平成26年7月18日	軽四輪駆動積載車（ダイハツデッキバン）1台更新、第10分団へ配置する。
平成28年2月24日	軽四輪駆動積載車（ダイハツデッキバン）1台更新、第4分団へ配置する。
平成29年7月21日	小型動力ポンプ（シバウラB3）2台更新、第3・第9分団へ配置する。
平成29年9月22日	小型動力ポンプ（シバウラB3）1台 コミュニティ助成事業で更新、第8分団へ配置する。
平成31年2月22日	軽四輪駆動積載車（ダイハツデッキバン）1台更新、第2分団へ配置する。
令和2年2月9日	総務省消防庁より無償貸付車両（救助用資機材搭載型小型動力ポンプ付積載車）を受領。本田上地区に配置する。
令和3年3月28日	軽四輪駆動積載車（ダイハツデッキバン）1台更新、第7分団へ配置する。
令和3年4月1日	女性広報班を女性広報分団に名称変更し、分団長1名、副分団長2名、班長2名体制となる。

加茂市消防団表彰概要

昭和18年2月11日	新潟県知事より表彰旗を受ける。
昭和25年5月16日	新潟県知事より竿頭綬を受ける。
昭和28年2月21日	日本消防協会長より竿頭綬を受ける。
昭和29年2月21日	日本消防協会長より表彰旗を受ける。
昭和29年3月7日	国家消防本部長より竿頭綬を受ける。
昭和30年10月1日	国税庁関東甲信越局長より新潟市大火防ぎよで感謝状を受ける。
昭和36年5月7日	新潟県知事より35年豪雪活動により表彰を受ける。
昭和41年11月17日	新発田市長よりS41.7.17水害加治川破堤箇所復旧により感謝状を受ける。
昭和45年9月1日	消防庁長官よりS44.8.12水害の防災功勞により表彰を受ける。
昭和45年11月25日	建設大臣よりS45.7月水害の国土保全により表彰を受ける。
昭和51年8月22日	新潟県消防大会消防ポンプ操法大会（消防団の部）に出場、1位を獲得表彰を受ける。
昭和51年10月17日	全国消防操法大会に出場した加茂市消防団が成績優秀で竿頭綬を受ける。
昭和56年2月11日	日本消防協会長より竿頭綬を受ける。
平成元年3月6日	消防庁長官より災害の防除と消防力の強化に努め、その成績優秀につき消防本部・消防団が表彰旗を受ける。
平成16年8月1日	新潟県知事よりH16.7.13水害の支援復旧活動により感謝状を受ける。
平成18年2月15日	新潟県知事よりH18.1の豪雪における除雪支援により感謝状を受ける。
平成19年8月5日	新潟県知事より1年以上無火災により表彰旗を受ける。
平成21年2月13日	日本消防協会長より竿頭綬を受ける。
平成27年3月10日	日本消防協会より、規律厳正にして技能熟達且つ施設を充実し、よく消防使命の達成に努めたその成績は抜群であるため表彰旗を受ける。
令和3年3月5日	日本消防協会長より竿頭綬を受ける。

田上町消防団表彰概要

昭和30年6月18日	新潟県消防協会長より表彰旗を受ける。
昭和51年3月3日	日本消防協会長より竿頭綬を受ける。
平成12年2月9日	日本消防協会長より竿頭綬を受ける。
平成17年3月4日	日本消防協会長より竿頭綬を受ける。
平成18年2月15日	新潟県知事よりH18.1の豪雪における除雪支援により感謝状を受ける。
平成20年3月7日	日本消防協会長より竿頭綬を受ける。
平成27年3月6日	消防庁長官より、災害の防除と消防力の強化に努めその成績は特に優秀であるため表彰旗を受ける。
令和2年3月3日	日本消防協会長より竿頭綬を受ける。

消防団員数の推移

市町村	消防団年史					
	年度	団員数	100	200	300	400
加茂市 (定員417)	H12	404				
	H13	404				
	H14	405				
	H15	405				
	H16	404				
	H17	397				
	H18	398				
	H19	400				
	H20	396				
	H21	398				
	H22	400				
	H23	395				
	H24	404				
	H25	403				
	H26	406				
	H27	400				
	H28	395				
	H29	383				
	H30	387				
	H31	381				
令和2	377					
令和3	380					

市町村	消防団年史				
	年度	団員数	100	200	250
田上町 (定員279)	H13	264			
	H14	265			
	H15	267			
	H16	259			
	H17	251			
	H18	251			
	H19	250			
	H20	247			
	H21	250			
	H22	243			
	H23	248			
	H24	262			
	H25	258			
	H26	253			
	H27	261			
	H28	259			
	H29	264			
	H30	257			
	H31	259			
	令和2	250			
令和3	242				